



NEWS

N.O. 21～23 2023.10

岡山大学 機器分析ニュース

岡山大学 自然生命科学研究支援センター
分析計測・極低温部門 分析計測分野

目 次

■卷頭言	1
ご挨拶	
分析計測・極低温部門長	池田 直
■共同利用機器の紹介（25）	3
600 MHz NMR 分光計 JEOL JNM-ECZ600R	
分析計測分野 准教授	砂月 幸成
■共同利用機器の紹介（26）	5
微細構造リモート観察システム 1. 走査型電子顕微鏡(SEM)	
分析計測分野 サイテックコーディネーター	中野 知佑
■分析計測分野の装置を利用した研究成果（R2）	9
■分析計測分野の装置を利用した研究成果（R3）	23
■分析計測分野の装置を利用した研究成果（R4）	32
■ニュース	49
Ir酸化物に関する研究論文が Inorganic Chemistry の表紙(Front Cover)に選出されました	
公益財団法事高輝度光科学研究センター(SPring-8)の皆様との交流会	
岡山大学研究設備機器共用システム「CFPOU」が本格始動します	
NIMS 物質・材料データベース(MatNavi)が利用しやすくなりました	
自然生命科学研究室元素分析室の学外の取り組みについて	
機器利用講習会	
第19回質量分析技術者研究会	
新メンバー紹介	
機器管理責任者・監守者名簿	
■分析計測分野より	54
主な動き	
職員名簿	
編集後記	



ご挨拶



岡山大学自然生命科学研究支援センター
分析計測・極低温部門長
池田 直

分析計測分野は、学内の重要な分析装置を学内外の研究者が共同で容易に利用できることを目的に、26年ほど前に編成された組織です。現在、直接管理する機器が50台ほどあり、さらに学内の各研究者が保有する機器も、設置はそのままで当分野が管理・運用をする、という機器も増えています。分析装置を複数の研究者が利用することは、より多くの成果創出に繋がりますし、また装置の健全性も保たれます。さらに大学の装置であることから、学生の分析技術習得も行われ、いずれ彼らの活躍する社会、会社や研究機関においてもその有用性が伝わることから、社会全体に高度分析技術が浸透するための役割も担っているわけです。

このように分析装置の共同利用は多くの重要な副次効果があり、多くの先生方の協力でここまで進んで来ました。一方大学を取り巻く環境は、非常に速い速度で変化していることは皆さまも同様にお感じかと思います。

現在分析計測分野が直面している事柄では、電気代高騰にともなう装置利用料金の値上げ、各種装置の老朽化対応が深刻な課題です。中・大規模の装置故障が起こるたびに、分野のスタッフたちは、研究協力課、理事、学長をも巻き込んだ議論をします。装置故障は宿命ですから、なんといってもこれに対応する制度が必要なのですが、今のところ国立大学は装置故障や更新に備えた資金の年度を超えた積立が出来ません。学長もその対応が絶対重要だと認識しており、本年はこの問題に全学的な対策を見出すことが課題となっています。

一方、分析装置の共同利用の有用性は、多くの皆さんに評価されていることもあります、取り組みを岡山大学全体に広げる作業が始まっています。本年は岡山大学の研究推進本部に、機器共用推進本部が設置され、学内にある部局を跨いだすべての分析装置を統一されたインターフェースで共用化し、学内外の研究者が効率的に高度な科学分析を実行できるように準備をしています。これは文部科学省の「研究設備・機器の共用促進に向けたガイドライン」に基づいて設計されます。そこでは広範な分野に重要な機器は、大学の中核的な機能と定義され、コアフ



アシリティという名称で呼ばれます。この「コアファシリティ化とその運用拡張」は日々進捗しています。このため先生方の利用される装置も、ある時期から予約、報告、会計などがこのシステムに移行してまいります。運用システムの変更は適宜関連する研究者やユーザーグループに連絡していく予定です。

この装置運用システムの拡充に前後して、分析計測分野では、あらたにサイテック・コーディネーターというポジションの先生方が、3名着任しています。この皆さんには、分析装置利用に関する相談、依頼分析実施、あるいはコアファシリティ事業にも携わりながら、ご自身の研究も遂行される研究者です。皆さん専門分野を持つことから、データ解析などにおいても、深い洞察を得られることが期待できます。先生方や学生さんも、ぜひこの皆さんとのコラボレーションを楽しんでいただければと思います。

またこのような専門員の配置という視点では、本年より技術系職員の皆さんのが、総合技術部という部署所属に集約されました。これは多くの先生方はご存知かもしれません。分析計測分野においても技能の高い職員の方が多くいらっしゃいますが、皆さん総合技術部の所属となっています。これにより今後は、他部局の技術職員のなかから、分析装置利用に意欲のある新しい職員の方がいらっしゃるかもしれません。

このように分析計測分野の役割や人員配置は、このところ目覚ましく変化した（している）のですが、これに同期するように、岡山大学と SPring-8(高輝度光科学研究センター、JASRI)との包括連携協定が本年発足しています。この契約により今後は、SPring-8 の利用において、放射光実験前に追加的に必要な分析がある場合、それを本学で実施することが容易になりました。また本学での解析の中からも、放射光利用により明快・重要な成果が期待されるテーマについては、できるだけ連続的に放射光利用が図られるようになります。このための JASRI-岡大の情報共有体制が整備されました。今後は本学の共用機器ユーザーに、世界最大の放射光施設である SPring-8 が学内分析装置に連続して見えるようになれば理想だと思います。

そして最後に、分析計測分野は、国立研究開発法人物質・材料研究機構の材料データプラットフォーム DICE に参加登録したことも報告しておきます。物質研究に役立つ各種データへのアクセスが容易になっていますので、興味のあるかたは当分野までご連絡ください。

共同利用機器の紹介（25）

600 MHz NMR 分光計 JEOL JNM-ECZ600R

自然生命科学研究支援センター 分析計測分野 砂月 幸成

1. はじめに

Agilent 社が NMR 事業から撤退して以来、コラボレーションセンター1階の Agilent(旧 VARIAN)社製 NMR 分光計 3 台の早期更新が望まれていましたが、平成 31 年 3 月に JEOL 社製 600 MHz NMR 分光計 JNM-EC600R が導入されました。これに伴い VARIAN 社製 300 MHz 分光計を廃棄しました。本装置は、当初はプローブ交換時の不完全な操作によるスパークールプローブのチューニングロッドの破断やオートサンプルチェンジャーの不具合などに見舞われましたが、令和 2 年夏以降順調に稼働しております。本機には 3 種類のプローブが付属しておりますが、デフォルトで使用しているスパークールプローブは非常に高感度で、より小量の試料で、より少ない積算回数で、良好な高分解能のスペクトルが得られます。

2. 機器の仕様と特徴

- ・磁場強度: 14.1 T (超伝導磁石)
- ・¹H 共鳴周波数 600 MHz
- ・**SuperCool Probe:** ¹H, ¹⁹F, ¹³C から ³¹P まで (⁹Be～¹⁹⁹Hg を除く) の核種 (Probe を−180 °C に冷却。高感度。デフォルトで使用)
- ・**10 mm 低周波核観測 Probe:** ¹⁵N から ¹⁰³Rh までの核種 (使用には 10 mm 試料管を御用意いただく必要があります。)
- ・**二重共鳴・三重共鳴切替型オートチューン Probe:** ¹H, ¹⁹F, ¹³C から ³¹P までの核種 (5 mm 試料管用。通常の二重共鳴測定だけでなく、¹H と ¹⁹F をデカップリングしながら ¹³C を観測するなどの三重共鳴の測定も可能です)
- ・搭載パルスシークエンス: ¹H, ¹⁹F, ¹³C, ³¹P, COSY, HSQC, HMBC, NOESY, ROESY DEPT, Presaturation, Welt, プロトンデカップリング等 (詳細は測定室にあるマニュアルまたはデータ引上げ・解析用 PC のデスクトップ上にある電子マニュアルをご参照下さい)
- ・測定温度: −40 °C から+120 °C で運用 (SuperCool Probe 使用時)



3. 装置の利用と運用

装置は Agilent の装置同様 SC-NMR 運営委員会で運営し、ライセンス制で運用します



ライセンス対象者

Agilent 装置のライセンスを有する者で、以下の条件を満たす者が、3回以上の練習測定を行い装置の操作法を習得したと認定された者にライセンスを付与します。

- ・原則として博士後期課程の大学院生以上。これまでに NMR 測定の経験があり、Lock 機構や Shim を理解しているなど装置に習熟し、差し支えなく操作ができること
- ・博士前期課程の学生の場合は「博士後期課程進学予定者で指導教員の推薦が得られる者」あるいは、「これまでの測定総時間数が 100 時間以上など、NMR 測定に精通しており、指導教員の強い推薦が得られる者」に限る。
- ・薬学部薬学科の学生は該当学年の大学院生と同等として扱う。

装置の予約は大学連携研究設備ネットワークの予約サイトから行います
(将来的に岡山大学 研究設備機器共用システム (CFPOU) に変更の可能性有り)

【設置場所】 理学部コラボレーションセンター棟 102 号室

【機器管理責任者】

理学部 門田 功 内線:7836

【監守者】

監守者長:	岡本 秀毅 (理学部)	内線:7840
砂月 幸成 (分析計測分野)	内線:8745	
高村 浩由 (理学部)	内線:7839	
森 裕樹 (理学部)	内線:8964	
光藤 耕一 (工学部)	内線:8082	
前田 千尋 (工学部)	内線:8092	
溝口 玄樹 (工学部)	内線:8211	
新 史紀 (工学部)	内線:8915	
仁戸田 照彦 (農学部)	内線:8291	
泉 実 (農学部)	内線:8305	
栗本 慎一郎(薬学部)	内線:7937	
西岡 弘美 (薬学部)	内線:7965	

【連絡・問合せ先】

分析計測分野 砂月 幸成 内線 8745
増永 幸 内線 8747

共同利用機器の紹介（26）

微細構造リモート観察システム 1. 走査型電子顕微鏡(SEM)

研究推進機構 サイテックコーディネーター 中野 知佑

『微細構造リモート観察システム』は、ナノレベルの微細構造観察・分析をリモート操作で行うことを企図した分析機器群であり、コロナ禍の只中にあった2022年2月に整備されました。電界放射型走査電子顕微鏡（FE-SEM）を中心として、前処理装置に共焦点レーザー顕微鏡（Olympus FV3000型）、ダイヤモンドワイヤー切断機、ミクロトーム（ナノトーム）、ガラスナイフメーカー、カーボン蒸着器で構成されており、材料系～医学生物学系まで幅広い分野での試料分析が可能となっています。このコラムでは、中核機器のHITACHI製SU9000型走査電子顕微鏡について紹介します。

SU9000 走査型電子顕微鏡 <https://dia.kikibun.okayama-u.ac.jp/equipments/view/716>

1. 世界最高性能の分解能と扱いやすさ

SU9000型FE-SEMは日立製のハイエンド機種です。最大の特徴は分解能の高さにあり、加速電圧30kVでSEM分解能0.4nmと世界最高性能を有しています（2022年3月時点）。また、加速電圧1kVでも分解能0.8nmと高い分解能を有しています。

同じ日立製のS-4800型やS-5200型電子顕微鏡と観察画像を比較してみましょう。図1は黒鉛(Graphite)を観察したもので、前型機で撮影した画像では、黒鉛シート上面にわずかな凹凸が視認できます（赤枠囲い）。これを、SU9000で同じ加速電圧、同じ倍率で観察してみると、黒鉛シート上面に更に小さな黒鉛シートが載っていることが簡単に視認できました（青枠囲い）。

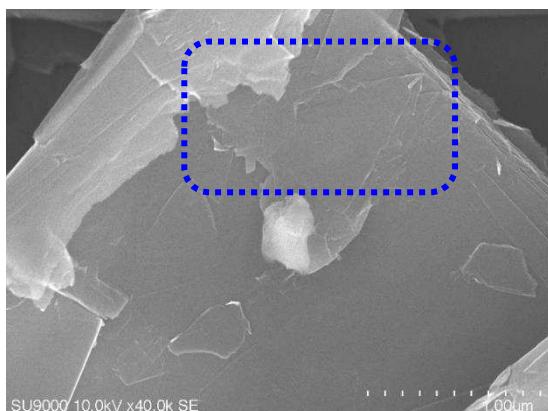
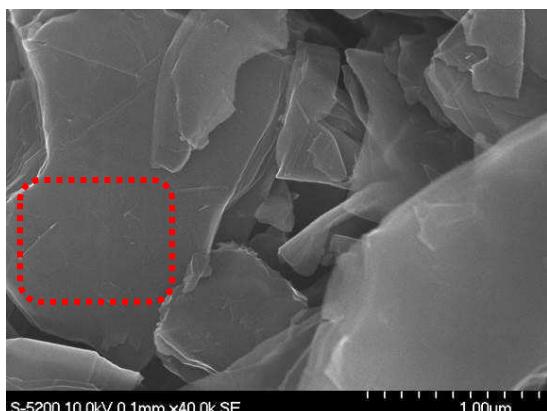


図1 黒鉛(Graphite)の観察像比較（左；S-5200型、右；SU9000型(新)）



また、図2は二機種で同じマウス腸上皮細胞(腸絨毛)を観察したものです。低倍率ではSU9000と前型機の観察画像に大きな差異は見られませんでした(図2a,b)。一方、高倍率領域に拡大して観察すると明らかにSU9000による観察写真がより鮮明に撮影できていることが分かります(図2a'',b'')。従来は高倍率で電子顕微鏡観察を行うためにシビアな調整を必要としましたが、SU9000では比較的簡単な調整のみで済むようになります。フォーカス合わせが非常にやすくなっています(観察画像の質、および観察スピードの向上に寄与)。さらに、倍率200万の領域においてはカーボンナノチューブであれば格子縞を観察することも可能です。このように、SU9000走査型電子顕微鏡はナノレベルの微細構造の観察を強力にサポートします。従来の材料系、工学系などの試料観察のみならず、医学系、生物学系の試料観察にもお役立てください。

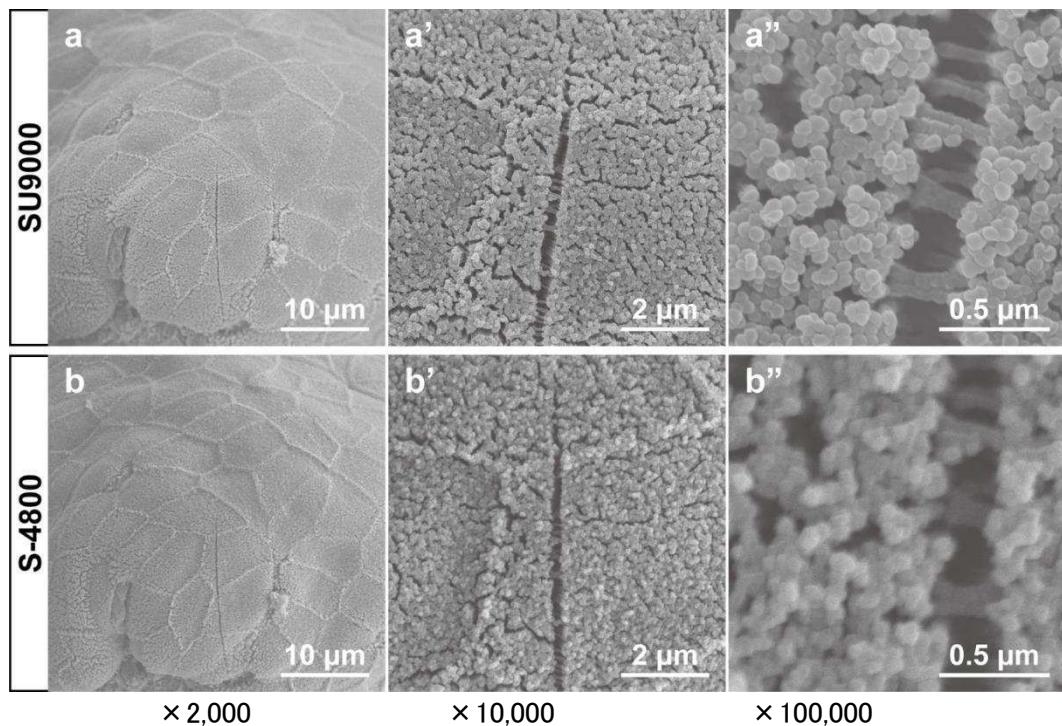


図2. マウス腸上皮細胞(腸絨毛)の観察像比較^[1]
(データ提供: 学術研究院 教育学域(細胞生理学) 安藤元紀先生)

2. 豊富な測定モード

本学のSU9000型は以下の通り複数の測定モードを備えており、用途に応じて様々な試料観察が可能です。(自己測定、依頼測定両方に対応)

測定モード	特徴
SE 二次電子信号	(通常のSEM観察)
BSE 反射電子信号	試料中の密度差を検知(炭素中に散らばる金属粒子の判別などが可能)
STEM 走査透過電子観察	二次電子画像(SEM)、走査透過電子画像(STEM)を、二画面同時に観察・撮影が可能。TEMと同じマイクログリッドを使用。
EDX エネルギー分散型X線検出	元素分析、元素マッピングが可能(Beより原子番号が大きいもの)

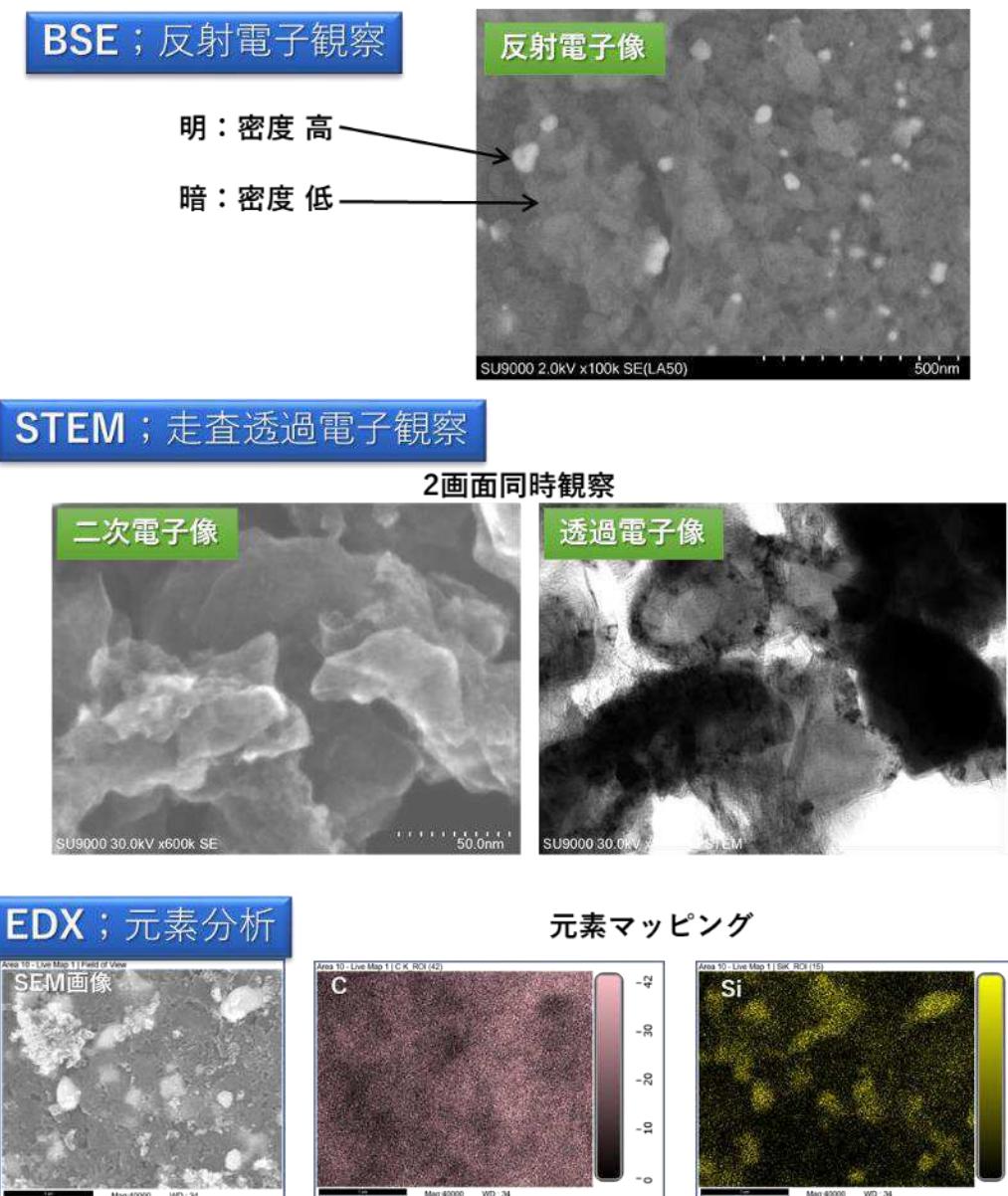


図3 SU9000による各種測定モード

*BSE（反射電子）観察では、透過型電子顕微鏡（TEM）観察と類似の観察像が得られます。TEM観察のための事前測定などにも応用できます。

*STEM（走査透過電子）観察では、二次電子画像(SEM)、走査透過電子画像(STEM)を二画面同時に観察・撮影が可能です。SEM観察で気になった箇所を透過電子観察できます。また、TEMと同じマイクログリッドを使用しますので、STEM観察後にそのまま同じ試料を用いてTEM観察（別機器）を行うことができます。（注意：最大印加電圧が低いため、電子透過能は正規のTEMの方が優れています。）

*EDX分析（元素分析）では、Beより原子番号が大きな元素を分析できます。元素マッピング、点分析、線分析、面分析にそれぞれ対応しています。



3. 遠隔（リモート）操作、リモート立会い

本学の SU9000 SEM は、遠隔操作（リモート操作）に対応しています（図 4）。利用者は、Cisco 社製 Web 会議ツールの『WebEx』を用いて SU9000 制御 PC の操作権限を取得し、**倍率変更、測定ポイントの移動、フォーカス合わせなどの顕微鏡観察に必要な操作を遠隔地からマウス一つで実行可能**となっています。分析計測分野では、試料の出し入れ等の現地オペレーターによる操作が必須な項目の補助を行います。また、利用者の希望レベルに応じて、分析計測分野オペレーターによる測定補助も適宜実施します。

また、遠隔操作に限らず**観察時の Web 立会い**としても利用可能です。**他大学、他機関との共同研究**などにもお役立てください。



図 4 SU9000 の遠隔操作（リモート操作）モード概要

4. おわりに

本コラムでは、微細構造リモート観察システム中核機器の HITACHI_SU9000 型 走査電子顕微鏡について紹介しました。SU9000 はナノレベルの微細構造観察を強力にサポートし、リモートによる立会い・操作も可能となっています。世界最高の分解能を有する同機器で、材料系、工学系に限らず、医学系、生物学系の研究にもお役立て下さい。

- [1] 安藤元紀、中野知佑、坂上登亮、林加奈子、第 39 回 医学生物学電子顕微鏡技術学会 学術講演会 後抄録 掲載

◆◆◆ 分析計測分野の装置を利用した研究成果（R2年） ◆◆◆

利用状況がわかるように、装置の組み合わせに従って論文を分類しております。
なお記載のインパクトファクターおよび四分位のデータは2020年のものを使用しております。

3. 3次元光学プロファイラーシステム, 18. 薄膜試料X線回折装置, 19. 水平型粉末X線回折装置, 24. 走査型電子顕微鏡

Yuji Muraoka, Fumiya Yoshii, Takahiro Fukuda, Yuji Manabe, Mikiko Yasuno, Yoshito Takemoto, Kensei Terashima, Takanori Wakita, and Takayoshi Yokoya,

Strain effects on spinodal decomposition in TiO₂-VO₂ films on TiO₂(100) substrates,
Thin Solid Films 698, 137854/1-9 (2020). DOI: 10.1016/j.tsf.2020.137854 (IF = 2.183, Q4)

3. 3次元光学プロファイラーシステム, 19. 水平型粉末X線回折装置

Yasuhiro H. Matsuda, Daisuke Nakamura, Akihiko Ikeda, Shojiro Takeyama, Yuki Suga, Hayato Nakahara and Yuji Muraoka,

Magnetic-field-induced insulator–metal transition in W-doped VO₂ at 500 T,
Nature Communications 11, 3591/1-7 (2020). DOI: 10.1038/s41467-020-17416-w (IF = 14.919, Q1)

3. 3次元光学プロファイラーシステム, 24. 走査型電子顕微鏡, 26. SQUID式高感度磁化測定分 析装置

Hiroki Yoshinaka, Seiko Inubushi, Takanori Wakita, Takayoshi Yokoya, Yuji Muraoka,

Formation of Q-carbon by adjusting sp³ content in diamond-like carbon films and laser energy density of pulsed laser annealing,
Carbon 167, 504-511 (2020). DOI: 10.1016/j.carbon.2020.06.025 (IF = 9.594, Q1)

7. 600MHz-NMR装置

Kimura M., Ogura, M., Akamatsu M., Sugimoto K., Maeda, M., Nitoda T., Nagasawa-Fujimori H., Yamashita H., and Kimura, Y.,

Convenient preparation of an antigenic oligosaccharide from white kidney bean powder: A useful plant oligosaccharide for synthesis of immunoactive glycopolymer,
Int. J. Biol. Macromol., 153, 1016-1023. DOI: 10.1016/j.ijbiomac.2019.10.231 (IF = 1.38, Q1)

Toda, K., Ueyama, m., Tanaka, S., Tsukayama, I., Mega, T., Konoike, Y., Tamenobu, A., Bastian, F., Akai, I., Ito, H., Kawakami, Y., Takahashi, Y., Suzuki-Yamamoto, T.,

Ellagitannins from Punica granatum leaves suppress microsomal prostaglandin E synthase-1 expression and induce lung cancer cells to undergo apoptosis,
Biosci. Biotech. Biochem., 84 (4), 757-763 (2020). DOI:10.1080/09168451.2019.1706442 (IF = 2.043, Q4)

Toda, K., Tsukayama, I., Nagasaki, Y., Konoike Y., Tamenobu, A., Ganeko, N., Ito, H., Takahashi, Y., Miki, Y., Yamamoto, K., Murakami, M., Kawakami, Y., Suzuki-Yamamoto, T.,

Red-kerneled rice proanthocyanidin inhibits arachidonate 5-lipoxygenase and decreases psoriasis-like skin inflammation,
Arch. Biochem. Biophys., 689, 108307 (2020). DOI: 10.1016/j.abb.2020.108307 (IF = 4.013, Q2)

Takeshima, D., Mori, A., Ito, H., Komori, H., Ueno, H., Nitta, Y.,

A single amino acid substitution converts a histidine decarboxylase to an imidazole acetaldehyde synthase,
Arch. Biochem. Biophys., 693, 108551 (2020). DOI: 10.1016/j.abb.2020.108551 (IF = 4.013, Q2)

Y., Ikeda, N., Ohno, A., Ito, H., and Tai, A.,



Antioxidant activity and neurite outgrowth-enhancing activity of scorbamic acid and a red pigment derived from ascorbic acid, Iwaoka,

Nat. Prod. Res., 34, 838–842 (2020). DOI: 10.1080/14786419.2018.1499641 (IF = 2.862, Q2)

7. 600MHz-NMR 装置, 8. 400MHz-NMR 装置, 9. 300MHz-NMR 装置

- Murata, T.; Hiyoshi, M.; Ratanasak, M.; Hasegawa, J.; Ema, T.,
Synthesis of Silyl Formates, Formamides, and Aldehydes via Solvent-Free Organocatalytic Hydrosilylation of CO₂,
Chem. Commun. 2020, 56, 5783–5786. DOI: 10.1039/D0CC01371D (IF = 6.222, Q1, Top 10 %)
- Deng, J.; Ratanasak, M.; Sako, Y.; Tokuda, H.; Maeda, C.; Hasegawa, J.; Nozaki, K.; Ema, T.,
Aluminum Porphyrins with Quaternary Ammonium Halides as Catalysts for Copolymerization of Cyclohexene Oxide and CO₂: Metal–Ligand Cooperative Catalysis,
Chem. Sci. 2020, 11, 5669–5675. DOI: 10.1039/d0sc01609h (IF = 9.825, Q1, Top 10 %)
- Maeda, C.; Shirakawa, T.; Ema, T.,
Synthesis and Electronic Properties of Carbazole-Based Core-Modified Diporphyrins Showing Near Infrared Absorption,
Chem. Commun. 2020, 56, 15048–15051. DOI: 10.1039/d0cc06289h (IF = 6.222, Q1)
- Tomoyuki Tajima, Shogo Okabe, and Yutaka Takaguchi,
Photoinduced Electron Transfer in a MoS₂/Anthracene Mixed-Dimensional Heterojunction in Aqueous Media,
Bull. Chem. Soc. Jpn. 2020, 93, 745–750. DOI: 10.1246/bcsj.20200026 (IF = 5.488, Q2)
- Tomoyuki Tajima, Masahiro Yamagami, Ryohei Sagawa, Hideaki Miyake, and Yutaka Takaguchi,
Dye-sensitized H₂ evolution from water facilitated by photoinduced electron transfer between molecules on the inside and the outside of a carbon nanotube,
J. Appl. Phys. 2021, 129, 014303. DOI: 10.1063/5.0026896 (IF = 2.546, Q2)

7. 600MHz-NMR 装置, 8. 400MHz-NMR 装置, 9. 300MHz-NMR 装置, 13. 円二色分散計

- Maeda, C.; Ema, T.,
Chiral Carbazole-Based Porphyrins Showing Absorption and Circular Dichroism in the Near-Infrared Region,
J. Porphyrins Phthalocyanines 2020, 24, 247–251. DOI: 10.1142/S1088424619500937 (IF = 1.811, Q3)
- Maeda, C.; Suka, K.; Nagahata, K.; Takaishi, K.; Ema, T.,
Synthesis and Chiroptical Properties of Chiral Carbazole-Based BODIPYs,
Chem. Eur. J. 2020, 26, 4261–4268. DOI: 10.1002/chem.201904954 (IF = 5.236, Q2)
- Takaishi, K.; Iwachido, K.; Ema, T.,
Solvent-Induced Sign Inversion of Circularly Polarized Luminescence: Control of Excimer Chirality by Hydrogen Bonding,
J. Am. Chem. Soc. 2020, 142, 1774–1779. DOI: 10.1021/jacs.9b13184 (IF = 15.419, Q1, Top 10 %)
- Maeda, C.; Nagahata, K.; Shirakawa, T.; Ema, T.,
Azahelicene-Fused BODIPY Analogues Showing Circularly Polarized Luminescence,
Angew. Chem. Int. Ed. 2020, 59, 7813–7817. DOI: 10.1002/anie.202001186 (IF = 15.336, Q1, Top 10 %)
- Biwai, K.; Ono, M.; Nanjo, Y.; Ema, T.,
Minimization of Amounts of Catalyst and Solvent in NHC-Catalyzed Benzoin Reactions of Solid Aldehydes: Mechanistic Consideration of Solid-to-Solid Conversion and Total Synthesis of Isodarparvinol,
ACS Omega 2020, 5, 10207–10216. DOI: 10.1021/acsomega.0c01141 (IF = 3.512, Q2)
- Maeda, C.; Nomoto, S.; Takaishi, K.; Ema, T.,
Aggregation-Induced Circularly Polarized Luminescence from Boron Complexes with a Carbazoyl Schiff Base,

Chem. Eur. J. 2020, 26, 13016–13021. DOI: 10.1002/chem.202001463 (IF = 5.236, Q2)
Maeda, C.; Toyama, S.; Okada, N.; Takaishi, K.; Kang, S.; Kim, D.; Ema, T.,
Tetrameric and Hexameric Porphyrin Nanorings: Template Synthesis and Photophysical Properties,
J. Am. Chem. Soc. 2020, 142, 15661–15666. DOI: 10.1021/jacs.0c07707 (IF = 15.419, Q1)

7. 600MHz-NMR 装置, 8. 400MHz-NMR 装置, 9. 300MHz-NMR 装置, 17. 微小結晶単結晶X線構造解析装置, 19. 水平型粉末X線回折装置, 21. 元素分析装置, 33. 単結晶X線構造解析装置(大学院棟)

Tsubasa Tanaka, Yukinari Sunatsuki, Takayoshi Suzuki,
Iron(II) Complexes Having Dinuclear Mesocate or Octanuclear Bicapped Trigonal Prism Structures Dependent on the Rigidity of Bis(bidentate) Schiff Base Ligands Containing Imidazole Groups,
Bull. Chem. Soc. Jpn. 2020, 93, 427–437. DOI: 10.1246/bcsj.20190360 (IF = 5.488, Q2)

7. 600MHz-NMR 装置, 8. 400MHz-NMR 装置, 9. 300MHz-NMR 装置, 17. 微小結晶単結晶X線構造解析装置, 21. 元素分析装置

Tsubasa Tanaka, Yukinari Sunatsuki, Takayoshi Suzuki,
Synthesis and magnetic properties of tetrahedral tetrานuclear iron(II) complexes with bis(bidentate)-type Schiff bases containing imidazole group,
Inorg. Chim. Acta 2020, 502, 119373. DOI: 10.1016/j.ica.2019.119373 (IF = 2.545, Q2)

7. 600MHz-NMR 装置, 8. 400MHz-NMR 装置, 9. 300MHz-NMR 装置, 21. 元素分析装置

- Z. Wang, X. Wang, and Y. Nishihara,
Nickel or Palladium-Catalyzed Decarbonylative Transformations of Carboxylic Acid Derivatives,
Chem. Asian J. 15 (2020) 1234-1247. DOI: 10.1002/asia.202000117 (IF = 4.568, Q2)
- L. Fu, Q. Chen, Z. Wang, and Y. Nishihara,
Palladium-Catalyzed Decarbonylative Alkylation of Acyl Fluorides,
Org. Lett. 22 (2020) 2350-2353. DOI: 10.1021/acs.orglett.0c00542 (IF = 6.005, Q1, Top 10 %)
- T. Ishida, Y. Sawanaka, R. Toyama, Z. Ji, H. Mori, and Y. Nishihara,
Synthesis of Dinaphtho[2,3-d:2',3'-d']anthra[1,2-b:5,6-b']dithiophene (DNADT) Derivatives: Effect of Alkyl Chains on Transistor PropertiesInt,
J. Mol. Sci. 21 (2020) 2447. DOI: 10.3390/ijms21072447 (IF = 5.924, Q1)
- X. Wang, Z. Wang, T. Ishida, and Y. Nishihara,
Methoxylation of Acyl Fluorides with Tris(2,4,6-trimethoxyphenyl)phosphine via C-OMe Bond Cleavage under Metal-Free Conditions,
J.Org. Chem. 85 (2020) 7526-7533. DOI: 10.1021/acs.joc.0c00640 (IF = 4.354, Q1)
- Q. Chen, L. Fu, and Y. Nishihara,
Palladium/copper-cocatalyzed decarbonylative alkynylation of acyl fluorides with alkynylsilanes:
Synthesis of unsymmetrical diarylethynehem,
Commun. 56 (2020) 7977-7980. DOI: 10.1039/D0CC03309J (IF = 6.222, Q1)
- L. Fu, Q. Chen, and Y. Nishihara,
Decarboxylative Cross-Coupling of Acyl Fluorides with Potassium Perfluorobenzoates,
Org. Lett. 22 (2020) 6388-6393. DOI: 10.1021/acs.orglett.0c02215 (IF = 6.005, Q1)
- Z. Ji, Z. Cheng, H. Mori, and Y. Nishihara,
Synthesis and Physicochemical Properties of 2,7-Disubstituted Phenanthro[2,1-b:7,8-b']dithiophenes,
Molecules 25 (2020) 3842. DOI: 10.3390/molecules25173842 (IF = 4.412, Q2)
- M. Iwasaki, Y. Kazao, T. Ishida, and Y. Nishihara,
Synthesis of Oxygen-Containing Heterocyclic Compounds by Iron-Catalyzed Alkylative Cyclization of Unsaturated Carboxylic Acids and Alcohols,



Org. Lett. 22 (2020) 7343-7347. DOI: 10.1021/acs.orglett.0c02671 (IF = 6.005, Q1)

M. Iwasaki, Y. Ikemoto, and Y. Nishihara,

Synthesis of 2-Isoxazoline N-Oxides by Copper-Mediated Radical Annulation of Alkenes with - Nitrobenzyl Bromides,

Org. Lett. 22 (2020) 7577-7580. DOI: 10.1021/acs.orglett.0c02781 (IF = 6.005, Q1)

Y. Nishihara,

Efficient Synthesis of π -Conjugated Organic Molecules Utilizing Cross—Coupling Reactions and Application to Electronic Devices,

J. Syn. Org. Chem. Jpn. (Yuki Gosei Kagaku Kyokaishi) 78 (2020) 867-874.

DOI: 10.5059/yukigoseikyokaishi.78.867 (IF = 0.338, Q4)

Q. Chen, L. Fu, J. You, and Y. Nishihara,

Ni-Catalyzed Decarbonylative Alkylation of Acyl Fluorides with Terminal Alkynes under Copper-Free Conditions,

Synlett 31 (2021) 1560-1564. DOI: 10.1055/s-0040-1705954 (IF = 2.454, Q2)

Hideki Okamoto, Shino Hamao, Keiko Kozasa, Yanan Wang, Yoshihiro Kubozono, Yong-He Pan, Yu-Hsiang Yen, Germar Hoffmann, Fumito Tani, and Kenta Goto,

Synthesis of [7]phenacene incorporating tetradecyl chains in the axis positions and its application toward field-effect transistor,

J. Mater. Chem. C, 8, 7422–7435 (2020). DOI: 10.1039/d0tc00272k (IF = 7.393, Q1)

Minoru Yamaji, Kanae Sano, Hideki Okamoto, and Ichiro Matsuo,

Synthesis and photophysical properties of blue-color emitting compounds having multi N-methylanthranilic (MANT) chromophore,

J. Photochem. Photobiol. A: Chem., 400, 112650 (2020). DOI: 10.1016/j.jphotochem.2020.112650 (IF = 4.291, Q2)

Yuxin Guo, Kaito Yoshioka, Shino Hamao, Yoshihiro Kubozono, Fumito Tani, Kenta Goto, and Hideki Okamoto,

Facile synthesis of picenes incorporating imide moieties at the both edges of the molecule and their application to n-channel field-effect transistors,

RSC Adv., 10, 31547–31552 (2020). DOI: 10.1039/D0RA06629J (IF = 3.361, Q2)

7. 600MHz-NMR 装置, 8. 400MHz-NMR 装置, 9. 300MHz-NMR 装置, 21. 元素分析装置, 34. 高分辨率質量分析装置(大学院棟), 35. 飛行時間型質量分析装置(大学院棟)

Yukawa-Takamatsu K, Wang Y, Watanabe M, Takamura Y, Fujihara M, Nakamura-Nakayama M, Yamada S, Kikuzawa S, Makishima M, Kawasaki M, Ito S, Nakano S, Kakuta.H,

Convenient Retinoid X Receptor Binding Assay Based on Fluorescence Change of the Antagonist NET-C343,

J. Med. Chem. 2021, 64, 861-870. DOI: 10.1021/acs.jmedchem.0c01883 (IF = 7.446, Q1)

Watanabe M, Fujihara M, Motoyama T, Kawasaki M, Yamada S, Takamura Y, Ito S, Makishima M, Nakano S, Kakuta H.,

Discovery of a “Gatekeeper” Antagonist that Blocks Entry Pathway to Retinoid X Receptors (RXRs) without Allosteric Ligand Inhibition in Permissive RXR Heterodimers,

J. Med. Chem. 2021, 64, 430-439. DOI: 10.1021/acs.jmedchem.0c01354 (IF = 7.446, Q1)

7. 600MHz-NMR 装置, 8. 400MHz-NMR 装置, 9. 300MHz-NMR 装置, 32. HPLC-Chip/QTOF 質量分析装置, 33. 单結晶X線構造解析装置(大学院棟)

Yudai Fujii, Ryota Nakao, Saki Sugihara, Keita Fujita, Yuya Araki, Takayuki Kudoh, Ichiro Hayakawa, Haruki Mizoguchi, Akira Sakakura.,

Enantioselective Diels–Alder Reaction of 3-Nitrocoumarins Promoted by Chiral Organoammonium Salt Catalysts,

Synlett 2020, 31 (20), 2013–2017. DOI: 10.1055/s-0040-1707302 (IF = 2.454, Q2)

Ryota Nakao, Yudai Fujii, Ichiro Hayakawa, Haruki Mizoguchi, Akira Sakakura,
Kinetic Resolution of α -Nitrolactones by Catalytic Asymmetric Hydrolysis or Ester–Amide Exchange Reaction,
Synlett 2020, 31 (20), 2018–2022. DOI: 10.1055/s-0040-1707303 (IF = 2.454, Q2)
Haruki Mizoguchi, Masaya Seriua, Akira Sakakura,
Synthesis of functionalized cyclopropylboronic esters based on a 1,2-metallate rearrangement of cyclopropenylboronate,
Chem. Commun. 2020, 56 (99), 15545–15548. DOI: 10.1039/D0CC07134J (IF = 6.222, Q1)

7. 600MHz-NMR 装置, 8. 400MHz-NMR 装置, 9. 300MHz-NMR 装置, 33. 单結晶 X 線構造解析装置 (大学院棟), 34. 高分解能質量分析装置 (大学院棟), 35. 飛行時間型質量分析装置 (大学院棟), 36. イオントラップ型質量分析装置 (大学院棟)

Hiroki Mandai, Ryuhei Shiimoto, Kazuki Fujii, Koichi Mitsudo, Seiji Suga,
Kinetic Resolution of Tertiary Alcohols by Chiral DMAP Derivatives: Enantioselective Access to 3-Hydroxy-3-Substituted 2-Oxindoles,
Org. Lett. 2021, 23, 1169–1174. DOI: 10.1021/acs.orglett.0c03956. (IF = 6.072, Q1)
Hiroki Mandai, Tsubasa Hironaka, Koichi Mitsudo, Seiji Suga,
Acylative Desymmetrization of Cyclic meso-1,3-Diols by Chiral DMAP Derivatives,
Chem. Lett. 2021, 50, 471–474. DOI: 10.1246/cl.200809. (IF = 1.389, Q4)
Koichi Mitsudo, Nanae Habara, Yoshiaki Kobashi, Yuji Kurimoto, Hiroki Mandai, Seiji Suga,
Integrated Synthesis of Thienyl Thioethers and Thieno[3,2-b]thiophenes via Benzothiophen-3(2H)-ones,
Synlett 2020, 31, 1947–1952. DOI: 10.1055/s-0040-1707280. (IF = 2.454, Q2)
Koichi Mitsudo, Ren Matsuo, Toki Yonezawa, Haruka Inoue, Hiroki Mandai, Seiji Suga,
Electrochemical Synthesis of Thienoacene Derivatives: Transition Metal-Free Dehydrogenative C–S Coupling Promoted by a Halogen Mediator,
Angew. Chem., Int. Ed. 2020, 59, 7803–7807. DOI: 10.1002/anie.202001149. (IF = 15.336, Q1)

7. 600MHz-NMR 装置, 8. 400MHz-NMR 装置, 9. 300MHz-NMR 装置, 34. 高分解能質量分析装置 (大学院棟), 35. 飛行時間型質量分析装置 (大学院棟), 36. イオントラップ型質量分析装置 (大学院棟)

Yuji Kurimoto, Koichi Mitsudo, Seiji Suga,
Synthesis of 9-Substituted Fluorenols and Heteroring-fused Analogues by Intramolecular C–H Functionalization,
Chem. Lett. 2021, 50, 378–381. DOI: 10.1246/cl.200807. (IF = 1.389, Q4)

7. 600MHz-NMR 装置, 8. 400MHz-NMR 装置, 9. 300MHz-NMR 装置, 35. 飛行時間型質量分析装置 (大学院棟), 36. イオントラップ型質量分析装置 (大学院棟)

Masaru Tanioka, Shinichiro Kamino, Natsumi Koga, and Daisuke Sawada,
Stepwise structural and fluorescent colour conversion in rhodamine analogues based on light and acid stimulations,
J. Mater. Chem. C, 2020, 8, 543–549. DOI: 10.1039/C9TC05054J (IF = 7.393, Q1)

7. 600MHz-NMR 装置, 8. 400MHz-NMR 装置, 17. 微小結晶单結晶 X 線構造解析装置, 19. 水平型粉末 X 線回折装置, 21. 元素分析装置

Masatoshi Mori, Yukinari Sunatsuki, Takayoshi Suzuki,



Sterically Demanding 8 - (Diphenylphosphino)quinoline Complexes of Group 10 Metal(II): Synthesis, Crystal Structures, and Properties in Solution,
Inorg. Chem. 2020, 59, 18225–18240. DOI: 10.1021/acs.inorgchem.0c02706 (IF = 5.165, Q1)

7. 600MHz-NMR 装置, 8. 400MHz-NMR 装置, 21. 元素分析装置

Masatoshi Mori, Takayoshi Suzuki ,

Mixed-ligand platinum(II) complexes containing 2-(2'-pyridyl)phenyl and 8-quinolylphosphines: synthesis and molecular structures in the crystals and in solution,
Inorg. Chim. Acta 2020, 512, 119862. DOI: 10.1016/j.ica.2020.119862 (IF = 2.545, Q2)

7. 600MHz-NMR 装置, 8. 400MHz-NMR 装置, 34. 高分解能質量分析装置（大学院棟）

Ito, K., Takagi, K., Kataoka, R., and Kiyota, H., J,

Biochemical Characterisation of NADH:FMN Oxidoreductase HcbA3 from Nocardoides sp. PD653 in Catalysing Aerobic HCB Dechlorination,
J. Pestic. Sci., 45(3), 125-131 (2020). DOI: 10.1584/jpestics.D20-23 (IF = 1.519, Q3)

Ashida, N., Ida, K., Koide, Y., Vavricka, C. J., Vavricka, Izumi, M., and Kiyota, H.,

Synthesis of the Oxazolidinone Fragment of Thelepmamide,
Nat. Prod. Res., 36(7), 1686-1692 (2022). DOI: 10.1080/14786419.2020.1809398 (IF = 2.862, Q2)

Kiyota, H,

Synthetic Studies of Biologically Active Natural Products Contributing to Pesticide Development,
J. Pestic. Sci., 45(3), 177-183 (2020). DOI: 10.1584/jpestics.J20-03 (IF = 1.519, Q3)

清田洋正,

農薬創製に資する生物活性天然物に関する合成化学的研究,
日本農薬学会誌, 45 (2), 85-86(2020). DOI: 10.1584/jpestics.W20-29

Vavricka, C. J., Matsumoto, T., and Kiyota, H,

Towards Improvement of Covalent NA Inhibitors with Anomeric Substitution,
Trends Glycosci. Glycotech., 32(185), E1-E5 (2020). DOI: 10.4052/tigg.1801.1E (IF = 1.083, Q4)

7. 600MHz-NMR 装置, 35. 飛行時間型質量分析装置（大学院棟）

Sumimoto S., Takatsuji, E., Iguchi, A., Kanzaki H., Okuda T., and Nitoda T.,

A new asteltoxin analog with insecticidal activity from Pochonia suchlasporia TAMA 87,
J. Pestic. Sci., 45(2), 81-85 (2020). DOI: 10.1584/jpestics.DI9-081 (IF = 1.519, Q3)

8. 400MHz-NMR 装置

Tao, E.; Inoue, M.; Jeong, T.; Kim, I.; Yoshimitsu, T.,

Total Synthesis of (\pm)-Liphagal via Organic-Redox-Driven Palladium-Catalyzed Hydroxybenzofuran Formation,
J. Org. Chem. 2020, 85, 14, 9064–9070. DOI: 10.1021/acs.joc.0c00965 (IF = 4.354, Q1)

Yoshimitsu, T.,

Chemical syntheses and biological studies of agelastatin A, a bioactive marine heterocycle gifted from nature (Invited review),

Heterocycles 2020, 100, 1735-1762. DOI: 10.3987/REV-20-929 (IF = 0.831, Q4)

Caulfield, T. R.; Hayes, K. E.; Qiu, Y.; Coban, M.; Oh, J. S.; Lane, A. L.; Yoshimitsu, T.; Hazlehurst, L.; Copland, J. A.; Tun, H. W.,

A Virtual Screening Platform Identifies Chloroethylagelastatin A as a Potential Ribosomal Inhibitor,
Biomolecules 2020, 10, 1407-1424. DOI: 10.3390/biom10101407 (IF = 4.879, Q2)

Ruka Hirai, Tatsuki Hibino, Takaichi Watanabe, Takashi Teranishi, Tsutomu Ono,

One-pot synthesis of poly(ionic liquids) with 1,2,3-triazolium-based backbones via clickable ionic liquid monomers,

RSC Advances, 10, 37743–37748 (2020). DOI: 10.1039/D0RA07948K (IF = 3.361, Q2)

8. 400MHz-NMR 装置, 9. 300MHz-NMR 装置

Atsushi Shinya, Ryogo Ono, Hironori Atarashi, Shinichi Yamazaki, Kunio Kimura,
Morphology and growth rate of spherulite of cyclic poly(ϵ -caprolactone) having a triazole group at the
closing point,
Polymer, vol. 202, 122660, 2020. DOI: 10.1016/j.polymer.2020.122660 (IF = 4.430, Q1)
Atsushi Shinya, Ryogo Ono, Hironori Atarashi, Shinichi Yamazaki, Kunio Kimura,
Molecular weight dependence of the growth rate of spherulite of cyclic poly(ϵ -caprolactone)
polymerized by ring expansion reaction,
Polymer, vol. 194, 122403, 2020. DOI: 10.1016/j.polymer.2020.122403 (IF = 4.430, Q1)
Yamada S, Takamura Y, Fujihara M, Kawasaki M, Ito S, Nakano S, Kakuta H,
Fluorescence properties of retinoid X receptor antagonist NEt-SB,
Bioorg. Med. Chem. Lett. 2021, 31,127666. DOI: 10.1016/j.bmcl.2020.127666 (IF = 2.823, Q3)

8. 400MHz-NMR 装置, 9. 300MHz-NMR 装置, 13. 円二色分散計, 17. 微小結晶単結晶 X 線構造解 析装置, 19. 水平型粉末 X 線回折装置, 21. 元素分析装置

Misaki Matsushima, Koki Wada, Yuki Horino, Kazuma Takahara, Yukinari Sunatsuki, Takayoshi Suzuki,
Transition-metal(II) complexes with a tripodal hexadentate ligand, 1,1,1-tris[2-aza-3-(imidazol-4-
yl)prop-2-enyl]ethane, exhibiting incomplete total or absolute spontaneous resolution,
CrystEngComm 2020, 22, 458–466. DOI: 10.1039/C9CE01864F (IF = 3.545, Q2)

8. 400MHz-NMR 装置, 9. 300MHz-NMR 装置, 21. 元素分析装置

Keita Ariyoshi, Mai Kotera, Atsushi Namioka, Takayoshi Suzuki,
A specific formation of an iridium(III) hydrido complex bearing 8-(diphenylphosphino)quinoline,
Polyhedron 2020, 179, 114401. DOI: 10.1016/j.poly.2020.114401 (IF = 3.052, Q1)

8. 400MHz-NMR 装置, 9. 300MHz-NMR 装置, 35. 飛行時間型質量分析装置（大学院棟）, 36. イオ ントラップ型質量分析装置（大学院棟）

Natsumi Koga, Masaru Tanioka, Shinichiro Kamino, and Daisuke Sawada,
Morpholine-Substituted Rhodamine Analog with Multi-Configurational Switches for Optical Sensing
of pH Gradient under Extreme Acidic Environments,
Chem. Eur. J. 2021,11(27),3761-3765 DOI: 10.1002/chem.202004254 (IF = 5.236, Q2)

8. 400MHz-NMR 装置, 32. HPLC-Chip/QTOF 質量分析装置

Kana Shintani, Haruna Ebisu, Minagi Mukaiyama, Taisei Hatanaka, Takumi Chinen, Daisuke Takao, Yoko
Nagumo, Akira Sakakura, Ichiro Hayakawa, Takeo Usui,
Structure Optimization of Gatastatin for the Development of γ -Tubulin-Specific Inhibitor,
ACS Med. Chem. Lett. 2020, 11 (6), 1125–1129. DOI: 10.1021/acsmmedchemlett.9b00526 (IF = 4.315,
Q2)

8. 400MHz-NMR 装置, 35. 飛行時間型質量分析装置（大学院棟）

Takamura, H.; Motose, H.; Otsu, T.; Shinohara, S.; Kouno, R.; Kadota, I.; Takahashi, T.,
Chemical Synthesis and Biological Effect on Xylem Formation of Xylemin and Its Analogues,
Eur. J. Org. Chem. 2020, 2745–2753. DOI: 10.1002/ejoc.202000322 (IF = 3.021, Q2)



11. 生物用共焦点レーザー走査型顕微鏡

Fernandez-Chiappe F, Hermann-Luibl C, Peteranderl A, Reinhard N, Senthilan PR, Hieke M, Selcho M, Yoshii T, Shafer OT, Muraro NI, Helfrich-Förster C,

Dopamine signaling in wake promoting clock neurons is not required for the normal regulation of sleep in *Drosophila*.,

The Journal of Neuroscience 40, 9617-9633 (2020). DOI: 10.1523/JNEUROSCI.1488-20.2020 (IF = 6.167, Q1)

Herrero A, Yoshii T, Ispizua JI, Colque C, Veenstra JA, Muraro NI, Ceriani MF,

Coupling neuropeptide levels to structural plasticity in *Drosophila* clock neurons,

Current Biology 30, 3154-3166 (2020). DOI: 10.1016/j.cub.2020.06.009 (IF = 10.834, Q1)

Matsumura K, Abe MS, Sharma MD, Hosken DJ, Yoshii T, Miyatake T,

Genetic variation and phenotypic plasticity in circadian rhythms in an armed beetle, *Gnatocerus cornutus* (Tenebrionidae),

Biological Journal of the Linnean Society 130, 34-40 (2020). DOI: 10.1093/biolinnean/blaa016 (IF = 2.138, Q4)

Sekiguchi M, Inoue K, Yang T, Luo D-G, Yoshii T,

A catalog of GAL4 drivers for labeling and manipulating circadian clock neurons in *Drosophila melanogaster*,

Journal of Biological Rhythms 35, 207-213 (2020). DOI: 10.1177/0748730419895154 (IF = 3.182, Q2)

Shogo Takatani, Stéphane Verger, Takashi Okamoto, Taku Takahashi, Olivier Hamant, Hiroyasu Motose, Microtubule response to tensile stress is curbed by NEK6 to buffer growth variation in the *Arabidopsis* hypocotyl,

Current Biology 30, 1491-1503 (2020). DOI: 10.1016/j.cub.2020.02.024 (IF = 10.834, Q1)

Hiroyoshi Takamura, Hiroyasu Motose, Taichi Otsu, Shiori Shinohara, Ryugo Kouno, Isao Kadota, Taku Takahashi,

Chemical synthesis and biological effect on xylem formation of xylemin and Its analogues,

Eur. J. Org. Chem. 2020, 2745-2753 (2020). DOI: 10.1002/ejoc.202000322 (IF = 3.021, Q2)

Iwata R., Makanae A., and Satoh A.,

Stability and plasticity of positional memory during limb regeneration in *Ambystoma mexicanum*,

Developmental Dynamics 249, 342-353 (2020). DOI: 10.1002/dvdy.96 (IF = 3.780, Q1)

Ohashi A., Saito N., Kashimoto R., Furukawa S., Yamamoto S., and Satoh A.,

Axolotl liver regeneration is accomplished via compensatory congestion mechanisms regulated by ERK signaling after partial hepatectomy,

Developmental Dynamics 250, 838-851 (2020). DOI: 10.1002/dvdy.262 (IF = 3.780, Q1)

Makanae A., Tajika Y., Nishimura K., Saito N., Tanaka J., and Satoh A.,

Neural regulation in tooth regeneration of *Ambystoma mexicanum*,

Scientific Reports 10, 9323 (2020). DOI: 10.1038/s41598-020-66142-2 (IF = 4.380, Q1)

12. ペプチドシーケンサー

Nakamura S, Matsuno A, Ueda M.,

Improvement of biodistribution profile of a radiogallium-labeled, $\alpha\beta\beta$ integrin targeting peptide probe by incorporation of negatively charged amino acids,

Ann. Nucl. Med. 34(8): 575-582 (2020). DOI: 10.1007/s12149-020-01483-6 (IF = 2.668, Q3)

13. 円二色分散計

Monami Akita, Yuri Nishikawa, Yuya Shigenobu, Daisuke Ambe, Takami Morita, Katsuji Morioka, Kohsuke Adachi,

Correlation of proline, hydroxyproline and serine content, denaturation temperature and circular dichroism analysis of type I collagen with the physiological temperature of marine teleosts,

Food Chemistry 329 126775 - 126775. DOI: 10.1016/j.foodchem.2020.126775 (IF = 7.514, Q1)

13. 円二色分散, 21. 元素分析装置

Bahjat El Rez, Jiawen Liu, Virginie Béreau, Carine Duhayon, Yuki Horino, Takayoshi Suzuki, Laurent Coolen, Jean-Pascal Sutter,

Concomitant emergence of circularly polarized luminescence and single-molecule magnet behavior in chiral-at-metal Dy complex,
Inorg. Chem. Front. 2020, 7, 4527–4534. DOI: 10.1039/D0QI00919A (IF = 6.569, Q1, Top 10 %)

15. 生体高分子用X線回折装置

Kato K., Shinoda T., Nagao R., Akimoto S., Suzuki T., Dohmae N., Chen M., Allakhverdiev S. I., Shen J.-R., Akita F., Miyazaki N., Tomo T.,

Structural basis for the adaptation and function of chlorophyll f in photosystem I,
Nat. Commun. 11(1), 238 (2020). DOI: 10.1038/s41467-019-13898-5 (IF = 14.919, Q1, Top 10 %)

Kato Y., Haniu S., Nakajima Y., Akita F., Shen J.-R., Noguchi T.,

FTIR microspectroscopic analysis of the water oxidation reaction in a single photosystem II microcrystal,
J. Phys. Chem. B. 124(1), 121-127 (2020). DOI: 10.1021/acs.jpcb.9b10154 (IF = 2.991, Q3)

Akimoto S., Ueno Y., Yokono M., Shen J.-R., Nagao R.,

Adaptation of light-harvesting and energy-transfer processes of a diatom *Chaetoceros gracilis* to different light qualities,
Photosynth. Res. 146, 87–93 (2020). DOI: 10.1007/s11120-020-00713-2 (IF = 3.573, Q1)

Okada K., Ueno Y., Yokono M., Shen J.-R., Nagao R., Akimoto S.,

Adaptation of light-harvesting and energy-transfer processes of a diatom *Phaeodactylum tricornutum* to different light qualities,
Photosynth. Res. 146, 227–234 (2020). DOI: 10.1007/s11120-020-00714-1 (IF = 3.573, Q1)

Wang W., Zhao S., Pi X., Kuang T., Sui S.-F., Shen J.-R.,

Structural features of the diatom photosystem II-light-harvesting antenna complex,
FEBS J. 287, 2191–2200 (2020). DOI: 10.1111/febs.15183 (IF = 5.542, Q1)

Zhu Q., Yang Y., Xiao Y., Wang W., Kuang T., Shen J.-R., Han G.,

Function of PsbO-Asp158 in Photosystem II: Effects of mutation of this residue on the binding of PsbO and function of PSII in *Thermosynechococcus vulcanus*,
Photosynth. Res. 146, 29–40 (2020). DOI: 10.1007/s11120-020-00715-0 (IF = 3.573, Q1)

Nagao R., Yokono M., Ueno Y., Shen J.-R., Akimoto S.,

Excitation energy transfer and quenching in diatom PSI-FCPI upon P700 cation formation,
J. Phys. Chem. Part B, 124(8), 1481-1486 (2020). DOI: 10.1021/acs.jpcb.0c00715 (IF = 2.991, Q3)

Nagao R., Yokono M., Ueno Y., Jiang T.-Y., Shen J.-R., Akimoto S.,

pH-induced regulation of excitation energy transfer in cyanobacterial photosystem I tetramer,
J. Phys. Chem. Part B, 124(10), 1949-1954 (2020). DOI: 10.1021/acs.jpcb.0c01136 (IF = 2.991, Q3)

Tanabe M., Ueno Y., Yokono M., Shen J.-R., Nagao R., Akimoto S.,

Changes in excitation relaxation of diatoms in response to fluctuating light, probed by fluorescence spectroscopies,
Photosynth. Res. 146, 143–150 (2020). DOI: 10.1007/s11120-020-00720-3 (IF = 3.573, Q1)

Nagao R., Ueno Y., Akimoto S., Shen J.-R.,

Effects of CO₂ and temperature on photosynthetic performance in the diatom *Chaetoceros gracilis*,
Photosynth. Res. 146, 189–195 (2020). DOI: 10.1007/s11120-020-00729-8 (IF = 3.573, Q1)

Ouyang M., Li X., Zhang J., Feng P., Pu H., Kong L., Bai Z., Rong L., Xu, X. Chi W., Wang Q., Chen F., Lu C., Shen J., Zhang L.,

Liquid-liquid phase transition drives intra-chloroplast cargo sorting,
Cell 180, 1144-1159 (2020). DOI: 10.1016/j.cell.2020.02.045 (IF = 41.584, Q1)

Akita F., Nagao R., Kato K., Nakajima Y., Yokono M., Ueno Y., Suzuki T., Dohmae N., Shen J.-R., Akimoto S., Miyazaki N.,

Structure of a cyanobacterial photosystem I surrounded by octadecameric IsiA antenna proteins,



-
- Comm. Biol.*, 3(1), 232 (2020). DOI: 10.1038/s42003-020-0949-6 (IF = 6.268, Q1)
Nagao R., Yokono M., Ueno Y., Shen J.-R., Akimoto S.,
Acidic pH-induced modification of energy transfer in diatom fucoxanthin chlorophyll a/c-binding proteins,
J. Phys. Chem. Part B, 124, 4919-4923 (2020). DOI: 10.1021/acs.jpcb.0c04231 (IF = 2.991, Q3)
- Xiao Y., Zhu Q., Yang Y., Wang W., Kuang T., Shen J.-R., Han G.,
Role of PsbV-Tyr137 in photosystem II studied by site-directed mutagenesis in the thermophilic cyanobacterium *Thermosynechococcus vulcanus*,
Photosynth. Res. 146, 41–54 (2020). DOI: 10.1007/s11120-020-00753-8 (IF = 3.573, Q1)
- Nagao R., Kato K., Ifuku K., Suzuki T., Kumazawa M., Uchiyama I., Kashino Y., Dohmae N., Akimoto S., Shen J.-R., Miyazaki N., Akita F.,
Structural basis for assembly and function of a diatom photosystem I-light harvesting supercomplex,
Nat. Commun. 11(1), 2481 (2020). DOI: 10.1038/s41467-020-16324-3 (IF = 14.919, Q1, Top 10 %)
- Chang L., Tian L., Ma F., Mao Z., Liu X., Han G., Wang W., Yang Y., Kuang T., Pan J., Shen J.-R.,
Regulation of photosystem I-light-harvesting complex I from a red alga Cyanidioschyzon merolae in response to light intensities,
Photosynth. Res. 146, 287–297 (2020). DOI: 10.1007/s11120-020-00778-z (IF = 3.573, Q1)
- Chen J.-H., Wu H., Xu C., Liu X.-C., Huang Z., Chang S., Wang W., Han G., Kuang T., Shen J.-R., Zhang X.,
Architecture of the photosynthetic complex from a green sulfur bacterium,
Science 370(6519):eabb6350 (2020). DOI: 10.1126/science.abb6350 (IF = 47.428, Q1, Top 10 %)
- Xu C., Pi X., Huang Y., Han G., Chen X., Qin X., Huang G., Zhao S., Yang Y., Kuang T., Wang W., Sui S.-F., Shen J.-R.,
Structural basis for energy transfer in a huge diatom PSI-FCPI supercomplex,
Nat. Commun. 11, 5081 (2020). DOI: 10.1038/s41467-020-18867-x (IF = 14.919, Q1)
- Nagao R., Yokono M., Ueno Y., Shen J.-R., Akimoto S.,
Reply to "Comment on 'acidic ph-induced modification of energy transfer in diatom fucoxanthin chlorophyll a/c-binding proteins'",
J. Phys. Chem. B. 124(46), 10588-10589 (2020). DOI: 10.1021/acs.jpcb.0c09575 (IF = 2.991, Q3)
- Najafpour M. M., Zaharieva I., Zand Z., Hosseini S. M., Kouzmanova M., Hołyska M., Tranca I.,
Larkum A. W., Shen J.-R., Allakhverdiev S. I.,
Water-oxidizing complex in Photosystem II: Its structure and relation to manganese-oxide based catalysts,
Coord. Chem. Rev., 409, 213183 (2020). DOI: 10.1016/j.ccr.2020.213183 (IF = 22.315, Q1)
- Suga M., Shen J.-R.,
Structural variations of photosystem I-antenna supercomplex in response to adaptations to different light environments,
Curr. Opin. Struct. Biol., 63, 10–17 (2020). DOI: 10.1016/j.sbi.2020.02.005 (IF = 6.809, Q1)
- 菅 倫寛, 沈 建仁,
光合成光化学系 II の構造と触媒機能, CSJ カレントレビュー38 光エネルギー変換における分子触媒の新展開,
日本化学会編, pp 26-31, 化学同人 (2020) .
- Suga M., Shen J.-R.,
Oxyl/oxo coupling mechanism for dioxygen formation in photosystem II,
SPRING-8/SACLA Research Frontier 2019, pp. 12-13 (2020).
- Tadayoshi Kanao, Naruki Hase, Hisayuki Nakayama, Kyoya Yoshida, Kazumi Nishiura, Megumi Kosaka, Kazuo Kamimura, Yu Hirano, Taro Tamada,
Reaction mechanism of tetrathionate hydrolysis based on the crystal structure of tetrathionate hydrolase from Acidithiobacillus ferrooxidans,
Protein Science, 2021(2), 328-338. DOI:10.1002/pro3984 (IF = 6.725, Q1)

16. 電子描画装置

Lei Zhi, Hidenori Goto, Akihisa Takai, Akari Miura, Shino Hamao, Ritsuko Eguchi, Takao Nishikawa, Shizuo Tokito, and Yoshihiro Kubozono,

Band Engineering of Bilayer Graphene through Combination of Direct Electron Transfer and Electrostatic Gating,

J. Phys. Chem. C, 124, 24001 (2020). DOI: 10.1021/acs.jpcc.0c07537 (IF = 4.126, Q2)

16. 電子描画装置, 24. 走査型電子顕微鏡, 38. 高真空抵抗加熱蒸着装置

Takahiro Suichi, Atsushi Ishikawa, Takuo Tanaka, Yasuhiko Hayashi, and Kenji Tsuruta,

Whitish daytime radiative cooling using diffuse reflection of non-resonant silica nanoshells,

Scientific Reports Vol. 10, 6486 (6pages) (2020). DOI: 10.1038/s41598-020-63591-7 (IF = 4.380, Q1)

Takumi Iida, Atsushi Ishikawa, Takuo Tanaka, Atsuya Muranaka, Masanobu Uchiyama, Yasuhiko

Hayashi, and Kenji Tsuruta,

Super-chiral vibrational spectroscopy with metasurfaces for high-sensitive identification of alanine enantiomers,

Applied Physics Letters Vol. 117, Issue 10, pp. 101103-1-101103-5 (2020). DOI: 10.1063/5.0012331 (IF = 3.791, Q2)

17. 微小結晶単結晶X線構造解析装置

Yanan Wang, Huan Li, Tomoya Taguchi, Ai Suzuki, Akari Miura, Hidenori Goto, Ritsuko Eguchi,

Takafumi Miyazaki, Yen-Fa Liao, Hirofumi Ishii, and Yoshihiro Kubozonoa,

Superconducting behavior of BaTi₂Bi₂O and its pressure dependence,

Physical Chemistry Chemical Physics, 22, 23315 (2020). DOI: 10.1039/D0CP04771F. (IF = 3.676, Q2)

17. 微小結晶単結晶X線構造解析装置, 18. 薄膜試料X線回折装置, 23. SQUID-VSM装置, 26. SQUID式高感度磁化測定分析装置

Hitoshi Yamaoka, Harald O. Jeschke, Xiaofan Yang, Tong He, Hidenori Gotom Nozomu Hiraoka, Hirofumi Ishii, Jun'ichro Mizuki, and Yoshihiro Kubozono,

Electronic structure of Bi₂Se₃ and Ag_xBi₂Se₃ under pressure studied by high-resolution x-ray absorption spectroscopy and density functional theory calculations,

Physical Review B, 102, 155118 (2020). DOI: 10.1103/PhysRevB.102.155118. (IF = 4.036, Q2)

Tong He, Xiaofan Yang, Tomoya Taguchi, Lei Zhi, Takafumi Miyazaki, Kaya Kobayashi, Jun Akimitsu, Hirofumi Ishii, Yen-Fa Liao, Hidenori Goto, Ritsuko Eguchi and Yoshihiro Kubozono,

Superconductivity in Bi_{2-x}SbxTe_{3-x}Se_y (x = 1.0 and y = 2.0) under pressure,

Journal of Physics: condensed matter, 32, 465702 (2020). DOI: 10.1088/1361-648X/abaad2. (IF = 2.333, Q3)

Huan Li, Yanan Wang, Yutaro Aoki, Saki Nishiyama, Xiaofan Yang, Tomoya Taguchi, Akari Miura, Ai Suzuki, Lei Zhi, Hidenori Goto, Ritsuko Eguchi, Takashi Kambe, Yen-Fa Liao, Hirofumi Ishii, and Yoshihiro Kubozono,

A new protocol for preparation of superconducting KBi₂,

RSC Advances, 10, 26686 (2020). DOI: 10.1039/d0ra04541a. (IF = 3.361, Q2)

Huan Li, Yanan Wang, Xiaofan Yang, Tomoya Taguchi, Lei Zhi, Hidenori Goto, Ritsuko Eguchi, Hirofumi Ishii, Yen-Fa Liao and Yoshihiro Kubozono,

Structure and superconducting properties of multiple phases of (NH₃)_yAExFeSe (AE: Ca, Sr and Ba),

Journal of Physics: condensed matter, 32, 395704 (2020). DOI: 10.1088/1361-648X/ab9911. (IF = 2.333,

Q3)

Rie Horie, Kazumasa Horigane, Saki Nishiyama, Masako Akimitsu, Kaya Kobayashi, Seiichiro Onari, Takashi Kambe, Rie Horie, Yoshihiro Kubozono, Jun Akimitsu,

Superconductivity in 5d transition metal Laves phase SrIr₂,



Journal of Physics: condensed matter, 32, 175703 (2020). DOI: 10.1088/1361-648X/ab6a2e. (IF = 2.333, Q3)

Xiaofan Yang, Huan Li, Tong He, Tomoya Taguchi, Yanan Wang, Hidenori Goto, Ritsuko Eguchi, Rie Horie, Kazumasa Horigane, Kaya Kobayashi, Jun Akimitsu, Hirofumi Ishii, Yen-Fa Liao, Hitoshi Yamaoka, Yoshihiro Kubozono,

Superconducting behavior of a new metal iridate compound, SrIr_2 , under pressure,
Journal of Physics: condensed matter, 32, 025704 (2020). DOI: 10.1088/1361-648X/ab4605. (IF = 2.333, Q3)

17. 微小結晶單結晶 X 線構造解析装置, 21. 元素分析装置

Ryoji Mitsuhashi, Satoshi Hosoya, Takayoshi Suzuki, Yukinari Sunatsuki, Hiroshi Sakiyama, Masahiro Mikuriya,

Zero-field slow relaxation of magnetization in cobalt(II) single-ion magnets: suppression of quantum tunneling of magnetization by tailoring the intermolecular magnetic coupling,
RSC Advances 2020, 10, 43472–43479. DOI: 10.1039/d0ra08286d (IF = 3.361, Q2)

18. 薄膜試料 X 線回折装置

Yuxin Guo, Kaito Yoshioka, Shino Hamao, Yoshihiro Kubozono, Fumito Tani, Kanta Goto and Hideki Okamoto,

Facile synthesis of picones incorporating imide moieties at the both edges of the molecule and their application to n-channel field-effect transistors,

RSC Advances, 10, 31547 (2020). DOI: 10.1039/d0ra06629j. (IF = 3.361, Q2)

Hideki Okamoto, Shino Hamao, Keiko Kozasa, Yanan Wang, Yoshihiro Kubozono, Yong-He Pan, Yu-Hsiung Yen, Germar Hoffmann, Fumito Tani, and Kenta Goto,

Synthesis of [7]phenacene incorporating tetradecyl chains in the axis positions and its application in field-effect transistors,

Journal of Materials Chemistry C, 8, 7422 (2020). DOI: 10.1039/d0tc00272k. (IF = 7.393, Q1)

19. 水平型粉末 X 線回折装置, 20. 鉄材料用高速 X 線回折装置, 23. SQUID-VSM 装置, 24. 走査型電子顕微鏡, 26. SQUID 式高感度磁化測定分析装置

K. Kudo, T. Honda, H. Hiiragi, H. Ota, and M. Nohara,

Superconductivity of the Partially Ordered Laves Phase $\text{Mg}_2\text{Ir}_{2.3}\text{Ge}_{1.7}$,
J. Phys. Soc. Jpn. 89, 123701 (2020). DOI: 10.7566/JPSJ.89.123701 (IF = 1.828, Q3)

K. Kudo, H. Hiiragi, T. Honda, K. Fujimura, H. Idei, and M. Nohara,

Superconductivity in $\text{Mg}_2\text{Ir}_3\text{Si}$: A fully ordered Laves phase,
J. Phys. Soc. Jpn. 89, 013701 (2020). DOI: 10.7566/JPSJ.89.123702 (IF = 1.828, Q3)

22. ICP 発光分析装置

Y. Kamba, M. Ueta, Md. A. Uddin, Y. Kato,

Enhancement of zinc ion removal from water by physically-mixed particles of iron/iron sulfide,
Water, Air, & Soil Pollution, 232, 17 (2021). DOI: 10.1007/s11270-020-04966-4 (IF = 2.520, Q3)

23. SQUID-VSM 装置

Shinji Kawasaki, Toshihide Oka, Akira Sorime, Yuji Kogame, Kazuhiro Uemoto, Kazuaki Matano, Jing Guo, Shu Cai, Liling Sun, John L. Sarrao, Joe D. Thompson, Guo-qing Zheng,

Localized-to-itinerant transition preceding antiferromagnetic quantum critical point and gapless superconductivity in CeRh_{0.5}Ir_{0.5}In₅,
Communications Physics 3(1) 1 - 10 2020/8/27. DOI: 10.1038/s42005-020-00418-x (IF = 6.368, Q1)

26. SQUID式高感度磁化測定分析装置

Ritsuko Eguchi, Megumi Senda, Eri Uesugi, Hidenori Goto, Akihiko Fujiwara, Yasuhiko Imai, Shigeru Kimura, Takashi Noji, Yoji Koike, and Yoshihiro Kubozono,

Inhomogeneous superconductivity in the crystals of FeSe_{1-x}Tex (x = 1.0, 0.95, and 0.9),
Materials Research Express, 7, 036001 (2020). DOI: 10.1088/2053-1591/ab7c85. (IF = 1.620, Q4)

27. 高性能原子間力顕微鏡

Okamoto, Y., Ouyang, Z., Fujiwara, T., Okada, A.,

Effect of numerical aperture on molten area characteristics in micro-joining of glass by picosecond pulsed laser,
Weld World 64, 937–947 (2020). DOI: 10.1007/s40194-020-00877-4 (IF = 2.103, Q2)

Shinonaga, T., Takata, M., Inoue, M., Okada, A.,

Alumina film sputter deposition on mold steel by large-area electron beam irradiation,
International Journal of Precision Engineering and Manufacturing-Green Technology, 8, 1393-1404 (2021). DOI: 10.1007/s40684-020-00243-1 (IF = 5.671, Q1)

Tramis, O., Iizuka, R., Nakao, H., Imanaka, H., Ishida, N., Imamura, K.,

Immobilization of surface non-affinitive protein onto a metal surface by an external electric field,
Journal of Bioscience and Bioengineering, 129 (3), 348-353 (2020). DOI: 10.1016/j.jbiosc.2019.09.008 (IF = 2.894, Q3)

Yokota, H., Kadowaki, M., Matsuura, T., Imanaka, H., Ishida, N., Imamura, K.,

The Use of a Combination of a Sugar and Surfactant to Stabilize Au Nanoparticle Dispersion against Aggregation during Freeze-Drying,
Langmuir, 36 (24), 6698-6705 (2020). DOI: 10.1021/acs.langmuir.0c00695 (IF = 3.882, Q2)

Sekitoh, T., Okamoto, T., Fujioka, A., Tramis, O., Takeda, K., Matsuura, T., Imanaka, H., Ishida, N., Imamura, K.,

Sole-amorphous-sugar-based solid dispersion of curcumin and the influence of formulation composition and heat treatment on the dissolution of curcumin,

Drying Technology, DOI: 10.1080/07373937.2020.1752711 (IF = 3.556, Q2)

Tramis, O., Fujioka, A., Imanaka, H., Ishida, N., Imamura, K.,

Spontaneous foaming during vacuum drying of polyvinylpyrrolidone- and sugar-alcohol mixtures and enhancement of water-dissolution of water insoluble drug,

Drying Technology, DOI: 10.1080/07373937.2020.1822863 (IF = 3.556, Q2)

Deguchi, T., Nakahara, T., Imamura, K., Ishida N.,

Direct measurement of interaction force between hydrophilic silica surfaces in triblock copolymer solutions with salt by atomic force microscopy,

Advanced Powder Technology, 2021,32(1),30-36 DOI: 10.14356/kona.2019013 (IF = 4.969, Q2)

29. 電子プローブマイクロアナライザー

Nozaka, T.,

Fe-monticellite in serpentinites from the Hocco ultramafic complex Lithos,
Lithos, 374-375, 105686, 2020. DOI: 10.1016/j.lithos.2020.105686 (IF = 4.004, Q1)

Julia Muriuki, Daisuke Nakamura, Takao Hirajima, Martin Svojtka,

Mineralogical heterogeneity of UHP garnet peridotite in the Moldanubian Zone of the Bohemian Massif (Nové Dvory, Czech Republic),

Journal of Mineralogical and Petrological Science, Volume 115, 1-20, 2020. DOI: 10.2465/jmps.190126 (IF = 0.721, Q4)



31. 連続フロー型同位体比質量分析計

Kishimoto-Yamada K, Minamiya Y,

Earthworm species and density in semi-natural grasslands on rice paddy levees in Japanese satoyama, *Biodiversity Data Journal* 8: e56531 (2020). DOI: 10.3897/BDJ.8.e56531 (IF = 1.225, Q3)

32. HPLC-Chip/QTOF 質量分析装置

Nemoto, M., Obuse K.,

Comparative gene analysis focused on silica cell wall formation: Identification of diatom-specific SET domain protein methyltransferases,

Marine Biotechnology 22(4), 551-563 (2020). DOI: 10.1007/s10126-020-09976-1 (IF = 3.619, Q2)

Yanpirat P, Nakatsuji Y, Hiraga S, Fujitani Y, Izumi T, Masuda S, Mitsui R, Nakagawa T, Tani A.,

Lanthanide-dependent methanol and formaldehyde oxidation in *Methylobacterium aquaticum* strain 22A,

Microorganisms. 8(6) 822, 2020. DOI: 10.3390/microorganisms8060822 (IF = 4.128, Q2)

Ito M., Ito T., Aoki H., Nishioka K., Shiokawa T., Tada H., Takeuchi Y., Takeyasu N., Yamamoto T., Takashiba S,

Isolation and identification of the antimicrobial substance included in tempeh using Rhizopus stolonifer NBRC 30816 for fermentation,

Journal of Food Microbiology, 325, 108645, 2020. DOI: 10.1016/j.jifoodmicro.2020.108645 (IF = 5.277, Q1)

Atsumi Miyazaki , Eerdunbayaer , Tsugumi Shiokawa , Hiroko Tada , Yunhe Lian , Shoko Taniguchi & Tsutomu Hatano,

High-performance liquid chromatographic profile and ¹H quantitative nuclear magnetic resonance analyses for quality control of a Xinjiang licorice,

Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry Volume 84, 2020 - Issue 10, Pages: 2128-2138. DOI: 10.1080/09168451.2020.1785272 (IF = 2.043, Q4)

Thanh Luan Mai, Tatsuhiko Kawasaki, Aprilia Tomonori Shiraishi, Kazuhiro Toyoda,

Endogenous suppressor(s) in *Arabidopsis thaliana*,

Journal of General Plant Pathology 86, pages100–106(2020). DOI: 10.1007/s10327-019-00897-z (IF = 1.449, Q3)

33. 単結晶 X 線構造解析装置（大学院棟）

Akihiro Fujita, Akira Kawashima, Hiromi Ota, Hikaru Watanabe, Tetsuya Mori, Tomoyuki Nishimoto, Hajime Aga, Shimpei Ushio,

A cyclic tetrasaccharide, cycloisomaltotetraose, was enzymatically produced from dextran and its crystal structure was determined,

Carbohydrate Research, 496 (2020) 108104. DOI: 10.1016/j.carres.2020.108104 (IF = 2.104, Q4)

33. 単結晶 X 線構造解析装置（大学院棟）, 34. 高分解能質量分析装置（大学院棟）

Masahito Murai, Ryuji Taniguchi, Takashi Kurogi, Shunsuke Moritani, Kazuhiko Takai,

Cyclization of 5-Alkynylketones with Chromium Alkylidene Equivalents Generated in situ from gem-Dichromiomethanes,

Chem. Commun. 2020, 56, 9711-9714. DOI: 10.1039/D0CC03986A (IF = 6.222, Q1)

34. 高分解能質量分析装置（大学院棟）

Masahito Murai, Naoki Nishinaka, Takahiro Enoki, Kazuhiko Takai,

Regioselective Sequential Silylation and Borylation of Aromatic Aldimines as a Strategy for Programming Synthesis of Multifunctionalized Benzene Derivatives,

Org. Lett. 2020, 22, 316-321. DOI: 10.1021/acs.orglett.9b04338 (IF = 6.005, Q1)

Masahito Murai, Ryuji Taniguchi, Kazuhiko Takai.,
Cyclization of 1,n-Enynes Initiated by the Addition Reaction of gem-Dichromiomethane Reagents to
Alkynes,
Org. Lett. 2020, 22, 3985-3988. DOI: 10.1021/acs.orglett.0c01304 (IF = 6.005, Q1)

◆◆◆ 分析計測分野の装置を利用した研究成果（R 3 年） ◆◆◆

利用状況がわかるように、装置の組み合わせに従って論文を分類しております。
なお記載のインパクトファクターおよび四分位のデータは 2021 年のものを使用しております。

1. CNC 精密表面形状測定機, 2. 表面粗さ測定機

Omiya, Y; Toyota, K; Nakanishi, R; Shinonaga, T; Shiota, T; Okada, A; Fujii, M
Strength characterization of adhesive joint surface treated by large-area EB irradiation
J. Adv. Mech. Des. Syst. Manuf. 2021, 15. DOI: 10.1299/jamds.2021jamds0052 (IF = 0.609, Q4)
Egashira, S; Ishimine, T; Ueno, T; Fujii, M.
Effect of boron addition on the gear fatigue strength of Fe-Ni-Mo-B-C sintered alloys
Mech. Eng. J. 2021. DOI: 10.1299/mej.21-00303 (Q4)
Karunathilaka, N; Tada, N; Uemori, T; Sakamoto, J; Hanamitsu, R; Fujii, M; Omiya, Y; Kawano, M.
Effect of Mechanical Surface Treatment and Post-treatment Polishing on Tensile Strength and Fatigue
Life of High-speed Tool Steel
Int. j. peen. sci. technol. 2021, 2, 35.

3. 3 次元光学プロファイラーシステム

Toda, T; Sakurai, Y; Ishino, H; Matsumura, T; Komatsu, K; Katayama, N.
Mechanical strength and millimeter-wave transmittance spectrum of stacked sapphire plates bonded
by sodium silicate solution
J. Astron. Telesc. Instrum. Syst. 2022, 8, 014008. DOI: 10.1111/12.2562366

5. 300・400MHz-NMR 装置, 6. アジレント 600MHz-NMR 装置, 7. JEOL 600MHz-NMR 装置

Takaishi, K; Kosugi, H; Nishimura, R; Yamada, Y; Ema, T.
C-Methylenation of anilines and indoles with CO₂ and hydrosilane using a pentanuclear zinc complex
catalyst
Chem. Commun. 2021, 57, 8083. DOI: 10.1039/d1cc03675k (IF = 6.222, Q1)

5. 300・400MHz-NMR 装置, 6. アジレント 600MHz-NMR 装置, 7. JEOL 600MHz-NMR 装置, 17. 元素分析装置

Nishihara, Y; Nishide, Y; Osakada, K. Synthesis and reactivity of boryloxorhodium complexes.
Synthesis and reactivity of boryloxorhodium complexes. Relevance to intermolecular transmetalation
from boron to rhodium in Rh-catalyzed reactions
Dalton Trans. 2021, 50, 3610. DOI: 10.1039/d1dt00440a (IF = 4.390, Q1)
Luo, YN; Tian, T; Nishihara, Y; Lv, LY; Li, ZP.



Iron-catalysed radical cyclization to synthesize germanium-substituted indolo[2,1-a]isoquinolin-6(5H)-ones and indolin-2-ones

Chem. Commun. 2021, 57, 9276. DOI: 10.1039/d1cc03907e (IF = 6.222, Q1, Top 10 %)

Fu, LY; You, JW; Nishihara, Y.

Palladium-catalyzed decarbonylative and decarboxylative cross-coupling of acyl chlorides with potassium perfluorobenzoates affording unsymmetrical biaryls

Chem. Commun. 2021, 57, 3696. DOI: 10.1039/d1cc00202c (IF = 6.222, Q1)

Fu, LY; Chen, Q; Nishihara, Y.

Recent Advances in Transition-metal-catalyzed C-C Bond Formation via C(sp²)-F Bond Cleavage

Chem. Rec. 2021, 21, 3394. DOI: 10.1002/tcr.202100053 (IF = 6.771, Q1, Top 10 %)

Chen, Q; Fu, LY; You, JW; Nishihara, Y.

Nickel-Catalyzed Decarbonylative Alkynylation of Acyl Fluorides with Terminal Alkynes under Copper-Free Conditions

Synlett. 2021, 32, 1560. DOI: 10.1055/s-0040-1705954 (IF = 2.454, Q2, Top 10 %)

You, JW; Chen, Q; Nishihara, Y.

Nickel-Catalyzed Decarbonylative Thioetherification of Acyl Fluorides via C-F Bond Activation

Synthesis. 2021, 53, 3045. DOI: 10.1055/a-1484-6216 (IF = 3.157, Q2)

Wakioka, M; Yamashita, N; Mori, H; Murdey, R; Shimoaka, T; Shioya, N; Wakamiya, A; Nishihara, Y; Hasegawa, T; Ozawa, F.

Formation of trans-Poly(thienylenevinylene) Thin Films by Solid-State Thermal Isomerization

Chem. Mat. 2021, 33, 5631. DOI: 10.1021/acs.chemmater.1c01016 (IF = 9.811, Q1)

5. 300・400MHz-NMR 装置, 6. アジレント 600MHz-NMR 装置, 7. JEOL 600MHz-NMR 装置, 36. 円二色性分散計

Takaishi, K; Matsumoto, T; Kawataka, M; Ema, T.

Circularly Polarized Luminescence Liquids Based on Siloxybinaphthyls: Best Binaphthyl Dihedral Angle in the Excited State

Angew. Chem.-Int. Edit. 2021, 60, 9968. DOI: 10.1002/anie.202101226 (IF = 15.336, Q1, Top 10 %)

Takaishi, K; Murakami, S; Iwachido, K; Ema, T.

Chiral exciplex dyes showing circularly polarized luminescence: extension of the excimer chirality rule

Chem. Sci. 2021, 12, 14570. DOI: 10.1039/d1sc04403f (IF = 6.441, Q1)

Maeda, C; Nomoto, S; Akiyama, K; Tanaka, T; Ema, T.

Facile Synthesis of Azahelicenes and Diaza[8]circulenes through the Intramolecular Scholl Reaction
Chem.-Eur. J. 2021, 27, 15699. DOI: 10.1002/chem.202102269 (IF = 5.236, Q2)

5. 300・400MHz-NMR 装置, 6. アジレント 600MHz-NMR 装置, 7. JEOL 600MHz-NMR 装置, 38. 単結晶X線構造解析装置, 39. 高分解能質量分析装置, 40. 飛行時間型分析装置

Mitsudo, K. E

Electro-oxidative Coupling Reactions Leading to pi-conjugated Compounds

Chem. Rec. 2021, 21, 2269. DOI: 10.1002/tcr.202100033 (IF = 6.771, Q1)

Mandai, H; Ashihara, K; Mitsudo, K; Suga, S.

ACYLATIVE DESYMMETRIZATION OF GLYCEROL DERIVATIVES BY CHIRAL DMAP DERIVATIVES

Heterocycles. 2021, 102, 1083. DOI: 10.3987/COM-21-14433 (IF = 0.831)

Sato, E; Fujii, M; Tanaka, H; Mitsudo, K; Kondo, M; Takizawa, S; Sasai, H; Washio, T; Ishikawa, K; Suga, S.

Application of an Electrochemical Microflow Reactor for Cyanosilylation: Machine Learning-Assisted Exploration of Suitable Reaction Conditions for Semi-Large-Scale Synthesis

J. Org. Chem. 2021, 86, 16035. DOI: 10.1021/acs.joc.1c01242 (IF = 4.354, Q1)

Mitsudo, K; Kobashi, Y; Nakata, K; Kurimoto, Y; Sato, E; Mandai, H; Suga, S.

Cu-Catalyzed Dehydrogenative C-O Cyclization for the Synthesis of Furan-Fused Thienoacenes

Org. Lett. 2021, 23, 4322. DOI: 10.1021/acs.orglett.1c01256 (IF = 6.005, Q1)

Kurimoto, Y; Yamashita, J; Mitsudo, K; Sato, E; Suga, S.

Electrosynthesis of Phosphacycles via Dehydrogenative C-P Bond Formation Using DABCO as a Mediator

Org. Lett. 2021, 23, 3120. DOI: 10.1021/acs.orglett.1c00807 (IF = 6.005, Q1, Top 10%)

Mandai, H; Shiromoto, R; Fujii, K; Mitsudo, K; Suga, S.

Kinetic Resolution of Tertiary Alcohols by Chiral DMAP Derivatives: Enantioselective Access to 3-Hydroxy-3-substituted 2-Oxindoles

Org. Lett. 2021, 23, 1169. DOI: 10.1021/acs.orglett.0c03956 (IF = 6.005, Q1, Top 10 %)

5. 300・400MHz-NMR 装置, 6. アジレント 600MHz-NMR 装置, 7. JEOL 600MHz-NMR 装置, 39. 高分解能質量分析装置, 40. 飛行時間型分析装置

Yamashiro, T; Abe, T; Tanioka, M; Kamino, S; Sawada, D.

cis-3-Azido-2-methoxyindolines as safe and stable precursors to overcome the instability of fleeting 3-azidoindoles

Chem. Commun. 2021, 57, 13381. DOI: 10.1039/d1cc06033c (IF = 6.222, Q1)

Abe, T; Noda, K; Sawada, D.

Synthesis of alpha-substituted indolylacetamide using acetonitriles as acetamide enolate equivalents through O-transfer reactions

Chem. Commun. 2021, 57, 7493. DOI: 10.1039/d1cc02821a (IF = 6.222, Q1)

5. 300・400MHz-NMR 装置, 6. アジレント 600MHz-NMR 装置, 17. 元素分析装置, 23. 水平型粉末X線回折装置, 38. 単結晶X線構造解析装置

Acheampong, DKB; Kirihara, K; Ogawa, R; Sunatsuki, Y; Suzuki, T.

Versatility of coordination modes of N¹-(pyridin-2-ylmethylene) picolinoylhydrazidate in the mononuclear cobalt(III) and polynuclear cobalt(II) complexes

Inorg. Chim. Acta. 2021, 525. DOI: 10.1016/j.ica.2021.120464 (IF = 2.545, Q2)

5. 300・400MHz-NMR 装置, 6. アジレント 600MHz-NMR 装置, 17. 元素分析装置, 38. 単結晶X線構造解析装置

Mori, M; Namioka, A; Suzuki, T.

Crystal and molecular structures of dichlorido-palladium(II) containing 2-methyl- or 2-phenyl-8-(diphenyphosphanyl)quinoline

Acta Crystallogr. Sect. E.-Crystallogr. Commun. 2021, 77, 52. DOI: 10.1107/S2056989020016096

5. 300・400MHz-NMR 装置, 15. 生物用共焦点レーザー走査型顕微鏡

Watanabe, T; Yasuhara, Y; Ono, T.

Multilayer Poly(ionic liquid) Microcapsules Prepared by Sequential Phase Separation and Subsequent Photopolymerization in Ternary Emulsion Droplets

ACS Appl. Polym. Mater. 2022, 4, 348. DOI: 10.1021/acsapm.1c01315 (IF = 4.089, Q2)

6. アジレント 600MHz-NMR 装置, 39. 高分解能質量分析装置



Yoshikawa, S; Chen, LG; Yoshimura, M; Amakura, Y; Hatano, T; Taniguchi, S.
Barricyclin D1-a dimeric ellagitannin with a macrocyclic structure-and accompanying tannins from Barringtonia racemosa
Biosci. Biotechnol. Biochem. 2021, 85, 1609. DOI: 10.1093/bbb/zbab073 (IF = 2.043, Q4)

19. 生体高分子用X線回折装置

- Yu, HX; Hamaguchi, T; Nakajima, Y; Kato, K; Kawakami, K; Akita, F; Yonekura, K; Shen, JR.
Cryo-EM structure of monomeric photosystem II at 2.78 angstrom resolution reveals factors important for the formation of dimer
Biochim. Biophys. Acta-Bioenerg. 2021, 1862. DOI: 10.1016/j.bbabi.2021.148471 (IF = 3.991, Q2)
- Kawakami, K; Nagao, R; Tahara, YO; Hamaguchi, T; Suzuki, T; Dohmae, N; Kosumi, D; Shen, JR; Miyata, M; Yonekura, K; Kamiya, N.
Structural implications for a phycobilisome complex from the thermophilic cyanobacterium Thermosynechococcus vulcanus
Biochim. Biophys. Acta-Bioenerg. 2021, 1862. DOI: 10.1016/j.bbabi.2021.148458 (IF = 3.991, Q2)
- Nagao, R; Yokono, M; Ueno, Y; Suzuki, T; Kumazawa, M; Kato, KH; Tsuboshita, N; Dohmae, N; Ifuku, K; Shen, JR; Akimoto, S.
Enhancement of excitation-energy quenching in fucoxanthin chlorophyll alpha/c-binding proteins isolated from a diatom Phaeodactylum tricornutum upon excess-light illumination
Biochim. Biophys. Acta-Bioenerg. 2021, 1862. DOI: 10.1016/j.bbabi.2020.148350 (IF = 3.991, Q2)
- Nagao, R; Yokono, M; Ueno, Y; Suzuki, T; Kato, K; Kato, KH; Tsuboshita, N; Jiang, TY; Dohmae, N; Shen, JR; Ehira, S; Akimoto, S.
Molecular organizations and function of iron-stress-induced-A protein family in Anabaena sp. PCC 7120
Biochim. Biophys. Acta-Bioenerg. 2021, 1862. DOI: 10.1016/j.bbabi.2020.148327 (IF = 3.991, Q2)
- Nagao, R; Yokono, M; Ueno, Y; Kato, KH; Tsuboshita, N; Shen, JR; Akimoto, S.
Basic pH-induced modification of excitation-energy dynamics in fucoxanthin chlorophyll a/c-binding proteins isolated from a pinguophyte, Glossomastix chrysoplasta
Biochim. Biophys. Acta-Bioenerg. 2021, 1862. DOI: 10.1016/j.bbabi.2020.148306 (IF = 3.991, Q2)
- Xu, CH; Zhu, QJ; Chen, JH; Shen, LL; Yi, XH; Huang, ZH; Wang, WD; Chen, M; Kuang, TY; Shen, JR; Zhang, X; Han, GY.
A unique photosystem I reaction center from a chlorophyll d-containing cyanobacterium Acaryochloris marina
J. Integr. Plant Biol. 2021, 63, 1740. DOI: 10.1111/jipb.13113 (IF = 7.061, Q1)
- Wang, J; Yu, LJ; Wang, WD; Yan, QJ; Kuang, TY; Qin, XC; Shen, JR.
Structure of plant photosystem I-light harvesting complex I supercomplex at 2.4 angstrom resolution
J. Integr. Plant Biol. 2021, 63, 1367. DOI: 10.1111/jipb.13095 (IF = 7.061, Q1, Top 10 %)
- Sipka, G; Magyar, M; Mezzetti, A; Akhtar, P; Zhu, QJ; Xiao, YA; Han, GY; Santabarbara, S; Shen, JR; Lambrev, PH; Garab, G.
Light-adapted charge-separated state of photosystem II: structural and functional dynamics of the closed reaction center
Plant Cell. 2021, 33, 1286. DOI: 10.1093/plcell/koab008 (IF = 11.277, Q1, Top 1 %)
- Kato, K; Miyazaki, N; Hamaguchi, T; Nakajima, Y; Akita, F; Yonekura, K; Shen, JR.
High-resolution cryo-EM structure of photosystem II reveals damage from high-dose electron beams
Commun. Biol. 2021, 4. DOI: 10.1038/s42003-021-01919-3 (IF = 6.268, Q1, Top 10 %)
- Yan, QJ; Zhao, L; Wang, WD; Pi, X; Han, GY; Wang, J; Cheng, LP; He, YK; Kuang, TY; Qin, XC; Sui, SF; Shen, JR.
Antenna arrangement and energy-transfer pathways of PSI-LHCI from the moss Physcomitrella patens
Cell Discov. 2021, 7. DOI: 10.1038/s41421-021-00242-9 (IF = 10.849, Q1, Top 10 %)

Abdi, Z; Balaghi, SE; Sologubenko, AS; Willinger, MG; Vandichel, M; Shen, JR; Allakhverdiev, SI; Patzke, GR; Najafpour, MM.

Understanding the Dynamics of Molecular Water Oxidation Catalysts with Liquid-Phase Transmission Electron Microscopy: The Case of Vitamin B₁₂

ACS Sustain. Chem. Eng. 2021, 9, 9494. DOI: 10.1021/acssuschemeng.1c03539 (IF = 8.198, Q1)

Li, HJ; Nakajima, Y; Nomura, T; Sugahara, M; Yonekura, S; Chan, SK; Nakane, T; Yamane, T; Umena, Y; Suzuki, M; Masuda, T; Motomura, T; Naitow, H; Matsuura, Y; Kimura, T; Tono, K; Owada, S; Joti, Y; Tanaka, R; Nango, E; Akita, F; Kubo, M; Iwata, S; Shen, JR; Suga, M.

Capturing structural changes of the S-1 to S-2 transition of photosystem II using time-resolved serial femtosecond crystallography

IUCrJ. 2021, 8, 431. DOI: 10.1107/S2052252521002177 (IF = 4.769, Q2)

Abdi, Z; Vandichel, M; Sologubenko, AS; Willinger, MG; Shen, JR; Allakhverdiev, SI; Najafpour, MM.
The importance of identifying the true catalyst when using Randles-Sevcik equation to calculate turnover frequency

Int. J. Hydrog. Energy. 2021, 46, 37774. DOI: 10.1016/j.ijhydene.2021.09.039 (IF = 5.816, Q2)

Isobe, H; Shoji, M; Suzuki, T; Shen, JR; Yamaguchi, K.

Exploring reaction pathways for the structural rearrangements of the Mn cluster induced by water binding in the S-3 state of the oxygen evolving complex of photosystem II

J. Photochem. Photobiol. A-Chem. 2021, 405. DOI: 10.1016/j.jphotochem.2020.112905 (IF = 4.291, Q2)

Nguyen, HL; Do, TN; Akhtar, P; Jansen, TLC; Knoester, J; Wang, WD; Shen, JR; Lambrev, PH; Tan, HS.
An Exciton Dynamics Model of Bryopsis corticulans Light-Harvesting Complex II

J. Phys. Chem. B. 2021, 125, 1134. DOI: 10.1021/acs.jpcb.0c10634 (IF = 2.991, Q3)

Saitoh, Y; Mitani-Ueno, N; Saito, K; Matsuki, K; Huang, S; Yang, LL; Yamaji, N; Ishikita, H; Shen, JR; Ma, JF; Suga, M.

Structural basis for high selectivity of a rice silicon channel Lsi1

Nat. Commun. 2021, 12. DOI: 10.1038/s41467-021-26535-x (IF = 14.919, Q1)

Huang, ZH; Shen, LL; Wang, WD; Mao, ZY; Yi, XH; Kuang, TY; Shen, JR; Zhang, X; Han, GY.

Structure of photosystem I-LHCI-LHCII from the green alga Chlamydomonas reinhardtii in State 2

Nat. Commun. 2021, 12. DOI: 10.1038/s41467-021-21362-6 (IF = 14.919, Q1, Top 10 %)

Huang, GQ; Xiao, YA; Pi, X; Zhao, L; Zhu, QJ; Wang, WD; Kuang, TY; Han, GY; Sui, SF; Shen, JR.

Structural insights into a dimeric Psb27-photosystem II complex from a cyanobacterium

Thermosynechococcus vulcanus

Proc. Natl. Acad. Sci. U. S. A. 2021, 118. DOI: 10.1073/pnas.2018053118 (IF = 11.205, Q1, Top 1 %)

Xiaol, YA; Huang, GQ; You, X; Zhu, QJ; Wang, WD; Kuang, TY; Han, GY; Sui, SF; Shen, JR.

Structural insights into cyanobacterial photosystem II intermediates associated with Psb28 and TsI0063

Nat. Plants. 2021, 7, 1132. DOI: 10.1038/s41477-021-00961-7 (IF = 15.793, Q1, Top 10 %)

Nagao, R; Yokono, M; Kato, KH; Ueno, Y; Shen, JR; Akimoto, S.

High-light modification of excitation-energy-relaxation processes in the green flagellate Euglena gracilis

Photosynth. Res. 2021, 149, 303. DOI: 10.1007/s11120-021-00849-9 (IF = 3.753, Q1)

Kumazawa, M; Nishide, H; Nagao, R; Inoue-Kashino, N; Shen, JR; Nakano, T; Uchiyama, I; Kashino, Y; Ifuku, K.

Molecular phylogeny of fucoxanthin-chlorophyll a/c proteins from Chaetoceros gracilis and Lhcq/Lhcf diversity

Physiol. Plant. 2022, 174. DOI: 48,10.1111/ppl.13598 (IF = 4.500, Q1)

Zhou, Y; Liu, Z; Yao, M; Chen, J; Xiao, Y; Han, G; Shen, JR; Wang, F.

Elucidating the Molecular Mechanism of Dynamic Photodamage of Photosystem II Membrane Protein Complex by Integrated Proteomics Strategy

J. Chin. Chem. Soc. 2022, 4, 182. DOI: 10.31635/ccschem.021.202000583



20. 鉄材料用高速X線回折装置, 21. 微小結晶単結晶X線構造解析装置, 23. 水平型粉末X線回折装置

Sakagami, T; Ota, R; Kano, J; Ikeda, N; Fujii, T.

Single domain growth and charge ordering of epitaxial YbFe₂O₄ films

Crystengcomm. 2021, 23, 6163. DOI: 10.1039/d1ce00834j (IF = 3.545, Q2)

Horibe, Y; Mori, S; Ikeda, N; Yoshii, K; Maeno, H; Murakami, Y.

Crystallographical and morphological changes in charge-ordering transition of RFe₂O₄ (R: Y, Lu) investigated by transmission electron microscopy

Ferroelectrics. 2021, 584, 20. DOI: 10.1080/00150193.2021.1984762 (IF = 0.620, Q4)

Fujiwara, K; Fukada, Y; Okuda, Y; Seimiya, R; Ikeda, N; Yokoyama, K; Yu, H; Koshihara, S; Okimoto, Y.

Direct evidence of electronic ferroelectricity in YbFe₂O₄ using neutron diffraction and nonlinear spectroscopy

Sci Rep. 2021, 11. DOI: 10.1038/s41598-021-83655-6 (IF = 4.380, Q1, Top 10 %)

Yoshida, T; Kano, J; Mizumaki, M; Tamenori, Y; Nitta, K; Kato, K; Hinokuma, S; Oshime, N; Hirose, S; Mikami, H; Ikeda, N; Fujii, T; Nishina, Y; Okubo, T.

High valence states of Pd supported on ferroelectric BaTiO₃ driven by electric polarization

Appl. Phys. Lett. 2021, 119. DOI: 10.1063/5.0066289 (IF = 3.791, Q2)

Fujii, S; Kano, J; Oshime, N; Higuchi, T; Nishina, Y; Fujii, T; Ikeda, N; Ota, H.

Light reflectance and photoelectron yield spectroscopy enable acceptor level measurement in p-type Ba_{1-x}TiO₃ semiconductor

J. Appl. Phys. 2021, 129. DOI: 10.1063/5.0033761 (IF = 2.546, Q2)

Fukada, Y; Ikeda, N.

Observation of Magnetoelectric Effect of Charge-Ordered Ferroelectric LuFe₂O₄ by Inverse Capacitance Analysis

J. Phys. Soc. Jpn. 2021, 90. DOI: 10.7566/JPSJ.90.113705 (IF = 1.828, Q3)

Fukada, Y; Fukuyama, R; Fujiwara, K; Yoshii, K; Shigematsu, K; Azuma, M; Ikeda, N.

Analysis of Glass Behavior of Lu₂Fe₃O₇ with Distributed Equivalent Circuit Model

J. Phys. Soc. Jpn. 2021, 90. DOI: 10.7566/JPSJ.90.024710 (IF = 1.828, Q3)

24. SQUID-VSM装置, 25. 走査型顕微鏡, 28. CW-ESR装置, 29. SQUID式高感度磁化測定分析装置

Taguchi, T; Wang, YN; Yang, XF; Li, H; Takabayashi, Y; Hayashi, K; Miyazaki, T; Liao, YF; Ishii, H; Goto, H; Eguchi, R; Kubozono, Y.

Emergence of a Pressure-Driven Superconducting Phase in Ba_{0.77}Na_{0.23}Ti₂Sb₂O

Inorg. Chem. 2021, 60, 3585. DOI: 10.1021/acs.inorgchem.0c02836 (IF = 5.165, Q1)

Li, H; Taguchi, T; Wang, YA; Goto, H; Eguchi, R; Ishii, H; Liao, YF; Kubozono, Y.

Pressure Dependence of Superconducting Behavior of 4d and 5d Transition Metal Compounds CaRh₂ and CaIr₂

J. Phys. Chem. C. 2021, 125, 20617. DOI: 10.1021/acs.jpcc.1c06207 (IF = 4.126, Q2)

Wang, YA; Taguchi, T; Li, H; Suzuki, A; Zhang, YT; Miura, A; Ikeda, M; Goto, H; Eguchi, R; Miyazaki, T; Liao, YF; Ishii, H; Kubozono, Y.

Superconducting properties of BaBi₃ at ambient and high pressures

Phys. Chem. Chem. Phys. 2021, 23, 23014. DOI: 10.1039/d1cp00042j (IF = 3.676, Q2)

Miyajima, M; Astuti, F; Fukuda, T; Kodani, M; Iida, S; Asai, S; Matsuo, A; Masuda, T; Kindo, K; Hasegawa, T; Kobayashi, TC; Nakano, T; Watanabe, I; Kambe, T.

Spin-gap formation due to spin-Peierls instability in π -orbital-ordered NaO₂

Phys. Rev. B. 2021, 104. DOI: 10.1103/PhysRevB.104.L140402 (IF = 4.036, Q2)

Taguchi, T; Ikeda, M; Li, H; Suzuki, A; Yang, XF; Ishii, H; Liao, YF; Ota, H; Goto, H; Eguchi, R; Kubozono, Y.

Superconductivity of topological insulator Sb₂Te_{3-y}Se_y under pressure

- J. Phys.-Condes. Matter.* 2021, 33. DOI: 10.1088/1361-648X/ac244b (IF = 2.333, Q3)
Suzuki, A; Taguchi, T; Li, H; Wang, YN; Ishii, H; Liao, YF; Goto, H; Eguchi, R; Kubozono, Y.
Superconductivity in topological insulator β -PdBi₂ under pressure
J. Phys.-Condes. Matter. 2021, 33. DOI: 10.1088/1361-648X/abd99c (IF = 2.333, Q3)
Nishioka, S; Kouchi, T; Suzuki, K; Yashima, M; Mukuda, H; Kodani, M; Mita, K; Kakuto, T; Lee, JH;
Fujii, T; Kambe, T.
Unconventional Superconductivity and Moderate Spin Fluctuations with Gap at Low Energies in
Intercalated Iron Selenide Superconductor Li_x(NH₃)_yFe_{2-δ}Se₂ Probed by ⁷⁷Se NMR
J. Phys. Soc. Jpn. 2021, 90. DOI: 10.7566/JPSJ.90.124709 (IF = 1.828, Q3)

26. 大気圧対応 STM/AFM 装置, 27. 高性能原子間力顕微鏡

- Tramis, O; Fujioka, A; Imanaka, H; Ishida, N; Imamura, K.
Foaming characteristics of sugar- and polyvinylpyrrolidone-alcohol solutions during vacuum foam
drying: A rheological approach
Colloid Surf. A-Physicochem. Eng. Asp. 2021, 627. DOI: 10.1016/j.colsurfa.2021.127174 (IF = 4.539,
Q2)
Kawaguchi, H; Imanaka, H; Imamura, K; Ishida, N.
Direct measurements of interaction forces of bovine serum albumin and lysozyme with stainless steel
by atomic force microscopy
Colloid Surf. A-Physicochem. Eng. Asp. 2021, 627. DOI: 10.1016/j.colsurfa.2021.127137 (IF = 4.539,
Q2)
Teranishi, T; Kozai, K; Yasuhara, S; Yasui, S; Ishida, N; Ishida, K; Nakayama, M; Kishimoto, A.
Ultrafast charge transfer at the electrode electrolyte interface via an artificial dielectric layer
J. Power Sources. 2021, 494. DOI: 10.1016/j.jpowsour.2021.229710 (IF = 9.127, Q1, Top 10 %)
Kadowaki, M; Yokota, H; Imanaka, H; Ishida, N; Imamura, K.
Inhibiting Au nanoparticle aggregation in freeze-thawing by presence of various additives
Adv. Powder Technol. 2021, 32, 3517. DOI: 10.1016/j.apt.2021.08.002 (IF = 4.833, Q1)

27. 高性能原子間力顕微鏡

- Shimanouchi, T; Hayashi, T; Toramoto, K; Fukuma, S; Hayashi, K; Yasuhara, K; Kimura, Y.
Microfluidic and hydrothermal preparation of vesicles using sorbitan monolaurate/polyoxyethylene
(20) sorbitan monolaurate (Span 20/Tween 20)
Colloid Surf. B-Biointerfaces. 2021, 205. DOI: 10.1016/j.colsurfb.2021.111836 (IF = 5.268, Q1)
Yamashita, K; Tanaka, T; Matsuo, T; Uchida, T.
Development of highly durable retinal prosthesis using photoelectric dyes coupled to polyethylene
film and quantitative in vitro evaluation of its durability
Biomed. Mater. 2021, 16. DOI: 10.1088/1748-605X/abe809 (IF = 3.715, Q2)
Yamashita, K; Sundaram, P; Uchida, T; Matsuo, T; Wong, W.
Modelling the visual response to an OUReP retinal prosthesis with photoelectric dye coupled to
polyethylene film
J. Neural Eng. 2021, 18. DOI: 10.1088/1741-2552/abf892 (IF = 5.379, Q1)
Shinonaga, T; Yamaguchi, A; Okamoto, Y; Okada, A.
Surface smoothing and repairing of additively manufactured metal products by large-area electron
beam irradiation
CIRP Ann-Manuf. Technol. 2021, 70, 143. DOI: 10.1016/j.cirp.2021.04.063 (IF = 3.916, Q2)
Uchida, T; Tsugawa, N; Yoshida, S; Tohnai, N.
Crystallization of single-walled carbon nanotubes from a dilute solution
Polymer. 2021, 216. DOI: 10.1016/j.polymer.2021.123425 (IF = 4.430, Q1)
Yamashita, K; Tanaka, T; Matsuo, T; Uchida, T.



Development and chemical properties of retinal prostheses using photoelectric dyes coupled to polyethylene films with various anions to achieve high durability

Polym. J. 2021, 53, 719. DOI: 10.1038/s41428-021-00468-0 (IF = 3.080, Q2)

Uchida, T; Onishi, Y; Goto, A.

Preparation of highly porous heat-resistant polybenzoxazole network films and their electrical conductivities

Polym. Adv. Technol. 2022, 33, 104. DOI: 10.1002/pat.5494 (IF = 3.665, Q2)

Shinonaga, T; Kinoshita, S; Okamoto, Y; Okada, A.

Surface Profile Variation of Periodic Surface Nanostructures Produced by Ultrashort Pulsed Laser for Enhancement of Cell Orientation

Int. J. Electr. Mach. 2021, 26, 54. DOI: 10.2526/ijem.26.54 (IF = 3.916, Q2)

OUYANG, Z; OKAMOTO, Y; IHORIYA, K; OKADA, A.

Influence of Free-Electron Density Distribution on Mechanical Strength in Micro-Welding of Glass by Picosecond Pulsed Laser

J. Smart Process. 2021, 10, 294. DOI: 10.7791/jspmee.10.294

27. 高性能原子間力顯微鏡, 41. イオントラップ型質量分析装置

Yamashita, K; Mitsui, M; Matsuo, T; Uchida, T.

Clarification of degradation mechanism on retinal prosthesis using photoelectric dyes coupled to polyethylene film by mass spectrometry

Mater. Lett. 2022, 307. DOI: 10.1016/j.matlet.2021.130978 (IF = 3.423, Q2)

31. 表面電離型質量分析装置

Harada, H; Tsujimori, T; Kunugiza, K; Yamashita, K; Aoki, S; Aoki, K; Takayanagi, H; Iryu, Y.

The delta C-13-delta O-18 variations in marble in the Hida Belt, Japan

Isl. Arc. 2021, 30. DOI: 10.1111/iar.12389 (IF = 1.558, Q4)

Yamakawa, A; Nagano, K; Ukachi, M; Onishi, K; Yamashita, K; Shibata, T; Takamiya, K; Kani, T; Bérail, S; Donard, O; Amouroux, D.

Sr Isotopic Composition of NIES Certified Reference Material No. 28 Urban Aerosols

Front. Environ. Chem. 2021, 2, 771759. DOI: 10.3389/fenvc.2021.771759

33. 連続フロード型同位体比質量分析計

Yokobe, T; Hyodo, F; Tateno, R; Tokuchi, N.

Linkage of fine and coarse litter traits to soil microbial characteristics and nitrogen mineralization across topographic positions in a temperate natural forest

Plant Soil. 2021, 459, 261. DOI: 10.1007/s11104-020-04759-y (IF = 4.192, Q1, Top 10 %)

Kishimoto-Yamada, K; Minamiya, Y.

Earthworm species and density in semi-natural grasslands on rice paddy levees in Japanese satoyama

Biodiver. Data J. 2020, 8. DOI: 10.3897/BDJ.8.e56531 (IF = 1.225, Q3)

Hyodo, F; Takebayashi, Y; Makabe, A; Wardle, DA; Koba, K.

Changes in stable nitrogen isotopes of plants, bulk soil and soil dissolved N during ecosystem retrogression in boreal forest

Ecol. Res. 2021, 36, 420. DOI: 10.1111/1440-1703.12208 (IF = 1.917, Q3)

Rusydi, AF; Onodera, SI; Saito, M; Hyodo, F; Maeda, M; Sugianti, K; Wibawa, S.

Potential Sources of Ammonium-Nitrogen in the Coastal Groundwater Determined from a Combined Analysis of Nitrogen Isotope, Biological and Geological Parameters, and Land Use

Water. 2021, 13. DOI: 10.3390/w13010025 (IF = 3.103, Q2, Top 10 %)

Tatsumi, C; Taniguchi, T; Hyodo, F; Du, S; Yamanaka, N; Tateno, R.

Survival Rate, Chemical and Microbial Properties of Oak Seedlings Planted with or without Oak Forest Soils in a Black Locust Forest of a Dryland
Forests. 2021, 12. DOI: 10.3390/f12060669 (IF = 2.634, Q1)

Kume, G; Kobari, T; Hirai, J; Kuroda, H; Takeda, T; Ichinomiya, M; Komorita, T; Aita-Noguchi, M; Hyodo, F.

Diet niche segregation of co-occurring larval stages of mesopelagic and commercially important fishes in the Osumi Strait assessed through morphological, DNA metabarcoding, and stable isotope analyses

Mar. Biol. 2021, 168. DOI: 10.1007/s00227-020-03810-x (IF = 2.573, Q2, Top 10 %)

Tongununui, P; Kuriya, Y; Murata, M; Sawada, H; Araki, M; Nomura, M; Morioka, K; Ichie, T; Ikejima, K; Adachi, K.

Mangrove crab intestine and habitat sediment microbiomes cooperatively work on carbon and nitrogen cycling

PLoS One. 2021, 16. DOI: 10.1371/journal.pone.0261654 (IF = 3.240, Q2)

Hashimoto, Y; Endo, T; Yamasaki, T; Hyodo, F; Itioka, T.

Constraints on the jumping and prey-capture abilities of ant-mimicking spiders (Salticidae, Salticinae, Myrmarachne)

Sci Rep. 2020, 10. DOI: 10.1038/s41598-020-75010-y (IF = 4.380, Q1)

Tatsumi, C; Hyodo, F; Taniguchi, T; Shi, WY; Koba, K; Fukushima, K; Du, S; Yamanaka, N; Templer, P; Tateno, R.

Arbuscular Mycorrhizal Community in Roots and Nitrogen Uptake Patterns of Understory Trees Beneath Ectomycorrhizal and Non-ectomycorrhizal Overstory Trees

Front. Plant Sci. 2021, 11. DOI: 10.3389/fpls.2020.583585 (IF = 5.754, Q1)

木庭 啓介, 木下 桂, 大西 雄二, 福島 慶太郎, 尾坂 兼一, 松尾 奈緒子, 舟川 一穂, 濱吉 祐吾, 目戸 紗乃, 平澤 理世, 小川 奈々子, 兵藤 不二夫, 由水 千景.

元素分析計連続型安定同位体比質量分析計の簡易改造による微量試料炭素窒素安定同位体比測定

RADIOISOTOPES. 2021, 70, 291. DOI: 10.3769/radioisotopes.70.291

34. HPLC-Chip/QTOF 質量分析システム, 35. ペプチドシーケンサー

Ahmadi, H; Shogen, K; Fujita, K; Honjo, T; Kakimi, K; Futami, J.

Unusual aggregation property of recombinantly expressed cancer-testis antigens in mammalian cells
J. Biochem. 2021, 170, 435. DOI: 10.1093/jb/mvab081 (IF = 3.387, Q3)

Nagaoka, K; Sun, CB; Kobayashi, Y; Kanaseki, T; Tokita, S; Komatsu, T; Maejima, K; Futami, J; Nomura, S; Udaka, K; Nakagawa, H; Torigoe, T; Kakimi, K.

Identification of Neoantigens in Two Murine Gastric Cancer Cell Lines Leading to the Neoantigen-Based Immunotherapy

Cancers. 2022, 14. DOI: 10.3390/cancers14010106 (IF = 6.639, Q1)

35. ペプチドシーケンサー

Kuroda, H; Kawashima, K; Ueda, K; Ikeda, T; Saito, K; Ninomiya, R; Hida, C; Takahashi, Y; Ishikita, H.
Proton transfer pathway from the oxygen-evolving complex in photosystem II substantiated by extensive mutagenesis

Biochim.Biophys. Acta-Bioenerg. 2021, 1862. DOI: 10.1016/j.bbabi.2020.148329 (IF = 3.991, Q2, Top 10 %)

Aulia, A; Hyodo, K; Hisano, S; Kondo, H; Hillman, BI; Suzuki, N.

Identification of an RNA Silencing Suppressor Encoded by a Symptomless Fungal Hypovirus, Cryphonectria Hypovirus 4

Biology-Basel. 2021, 10. DOI: 10.3390/biology10020100 (IF = 5.079, Q1)

Nishioka, K; Kato, Y; Ozawa, S; Takahashi, Y; Sakamoto, W.



Phos-tag-based approach to study protein phosphorylation in the thylakoid membrane
Photosynth. Res. 2021, 147, 107. DOI: 10.1007/s11120-020-00803-1 (IF = 3.573, Q1, Top 10 %)
Nellaepalli, S; Kim, RG; Grossman, AR; Takahashi, Y.
Interplay of four auxiliary factors is required for the assembly of photosystem I reaction center
subcomplex
Plant J. 2021, 106, 1075. DOI: 10.1111/tpj.15220 (IF = 6.486, Q1)

36. 円二色性分散計

Nakamura, K; Nakao, T; Mori, T; Ohno, S; Fujita, Y; Masaoka, K; Sakabayashi, K; Mori, K; Tobimatsu, T; Sera, T.
Necessity of Flanking Repeats R1' and R8' of Human Pumilio1 Protein for RNA Binding
Biochemistry. 2021, 60, 3007. DOI: 10.1021/acs.biochem.1c00445 (IF = 3.163, Q3)

37. ICP 発光分析装置

Muhammed, A; Hussen, A; Kaneta, T.
Speciation of chromium in water samples using microfluidic paper-based analytical devices with
online oxidation of trivalent chromium
Anal. Bioanal. Chem. 2021, 413, 3339. DOI: 10.1007/s00216-021-03274-y (IF = 4.157, Q3)

◇◆◇ 分析計測分野の装置を利用した研究成果（R 4 年） ◇◆◇

利用状況がわかるように、装置の組み合わせに従って論文を分類しております。
なお記載のインパクトファクターおよび四分位のデータは 2022 年のものを使用しております。

2. 表面粗さ測定機, 3. 3 次元光学プロファイラーシステム, 10. 電子線描画装置, 45. 微細構造リモート観察システム走査電子顕微鏡(FE-SEM)

卒業論文 3 件

3. 3 次元光学プロファイラーシステム, 24. 水平型粉末 X 線回折装置, 26. 走査型顕微鏡（卓上型）

卒業論文 2 件

Yuji Muraoka, Kazutada Takeda, Yoshito Takemoto, Takanori Wakita, Takayoshi Yokoya
Self-organized vertical multilayer structures in spinodally decomposed TiO₂-VO₂ films on glass substrates
Thin Solid Films 769, 139749 (2023) DOI: 10.1016/j.tsf.2023.139749 (IF = 2.1, Q4)

3. 3 次元光学プロファイラーシステム, 24. 水平型粉末 X 線回折装置, 25. SQUID-VSM 装置 26. 走査型顕微鏡（卓上型）

修士論文 2 件

5. 300・400MHz-NMR 装置

卒業論文 9 件, 修士論文 3 件, 博士論文 2 件, 学外共同研究 1 件

Jiazhuo Chen, Takashi Kikuchi, Kazuhiro Takagi, Hiromasa Kiyot, Kiyohiro Adachi, Takaaki Mitsuhashi, and Makoto Fujita

Structure Analysis of Polyhalogenated Persistent Organic Pollutants by the Crystalline Sponge Method
Chem. Lett. 51, 85-87 (2022) DOI: 10.1246/cl.210613 (IF = 1.6, Q4)

Christopher J. Vavricka, Shunsuke Takahashi, Naoki Watanabe, Musashi Takenaka, Mami Matsuda, Takanobu Yoshida, Ryo Suzuki, Hiromasa Kiyota, Jianyong Li, Hiromichi Minami, Jun Ishii, Kenji Tsuge, Michihiro Araki, Akihiko Kondo and Tomohisa Hasunuma

Machine learning discovery of missing links that mediate alternative branches to plant alkaloids
Nature Communications 13, 1405 (2022) DOI: 10.1038/s41467-022-28883-8 (IF = 16.6, Q1)

Takaichi Watanabe, Emiho Oe, Yuna Mizutani, Tsutomu Ono

Toughening of poly(ionic liquid)-based ion gels with cellulose nanofibers as a sacrificial network
Soft Matter 19, 2745-2754 (2023) DOI: 10.1039/D3SM00112A (IF = 3.4, Q3)

Masato Maruyama, Yohei Nishida, Hironori Tanaka, Takako Minami, Ken-Ichi Ogawara, Masateru Miyake, Yuta Takamura, Hiroki Kakuta, Kazutaka Higaki

Analysis of absorption-enhancing mechanisms for combinatorial use of spermine with sodium taurocholate in Caco-2 cells

Eur J Pharm Biopharm. S0939-6411, 00247-8 (2022) DOI: 10.1016/j.ejpb.2022.10.020 (IF = 4.9, Q1)

Keiko Kobayashi, Shinichi Yamazaki, Kunio Kimura

Formation of shish-like fibril crystals from the melt of blends of cyclic and linear polyethylene under shear flow

Polymer Journal 54, 913-920 (2022) DOI: 10.1038/s41428-022-00643-x (IF = 2.8, Q3)

5. 300・400MHz-NMR 装置, 6. アジレント 600MHz-NMR 装置

修士論文 1 件

5. 300・400MHz-NMR 装置, 6. アジレント 600MHz-NMR 装置, 7. JEOL 600MHz-NMR 装置

卒業論文 2 件, 修士論文 2 件, 博士論文 1 件

Naomi Yamazaki, Ayako Matsui, Kyosuke Satake, and Hideki Okamoto

Synthesis of 2,3-Anthracenedicarboxylic-Acid-Derived Fluorophore and Chemiluminophore Incorporating Dipicolylaminomethyl Receptors, and Their Luminescence Responses to Metal Ions
Heterocycles 104, 1614-1623 (2022) DOI: 10.3987/COM-22-14703 (IF = 0.6, Q4)

5. 300・400MHz-NMR 装置, 6. アジレント 600MHz-NMR 装置, 7. JEOL 600MHz-NMR 装置, 17. デジタルマイクロスコープ, 18. 元素分析装置, 40. 高分解能質量分析装置

卒業論文 3 件, 修士論文 5 件

Qiang Chen, Zhenyao Li, and Yasushi Nishihara

Palladium/Copper-Cocatalyzed Arylsilylation of Internal Alkynes with Acyl Fluorides and Silylboranes: Synthesis of Tetrasubstituted Alkenylsilanes by Three-Component Coupling Reaction
Org. Lett. 24, 385-389 (2022). DOI: 10.1021/acs.orglett.1c04060 (IF = 5.2, Q1)

Hiroki Mori, Yuki Yamada, Yukiya Minagawa, Natsuki Hasegawa, and Yasushi Nishihara

Effects of Acyloxy Groups in Anthrabisthiadiazole-Based Semiconducting Polymers on Electronic Properties, Thin-Film Structure, and Solar Cell Performance
Bull. Chem. Soc. Jpn. 95, 942-952 (2022) DOI: 10.1246/bcsj.20220093 (IF = 4.0, Q2)



Tian Tian, Qiang Chen, Zhiping Li, and Yasushi Nishihara

Recent Advances in C-F Bond Activation of Acyl Fluorides Directed toward Catalytic Transformation by Transition Metals, N-Heterocyclic Carbenes, or Phosphines

Synthesis 54, 3667-3697 (2022). DOI: 10.1055/a-1845-3810 (IF = 2.6, Q2)

Masato Mitani, Shohei Kumagai, Craig P. Yu, Ayako Oi, Masakazu Yamagishi, Shuhei Nishinaga, Hiroki Mori, Yasushi Nishihara, Daisuke Hashizume, Tadanori Kurosawa, Hiroyuki Ishii, Nobuhiko Kobayashi, Jun Takeya, and Toshihiro Okamoto

π -Extended Zigzag-Shaped Diphenanthrene-Based p-Type Semiconductors Exhibiting Small Effective Masses

Adv. Electron. Mater. 2200452 (2022). DOI: 10.1002/aelm.202200452 (IF = 6.2, Q2)

Hiroki Mori, Yuya Asanuma, Ryuchi Hosogi, and Yasushi Nishihara

Synthesis and solar cell applications of semiconducting polymers based on vinylene-bridged 5-alkoxy-6-fluorobenzo[c][1,2,5] thiadiazole (FOBTzE)

Polymer J. 55, 405-415 (2022). DOI: 10.1038/s41428-022-00706-z (IF = 2.6, Q2)

Qiang Chen, Jingwen You, Tian Tian, Zhenyao Li, Myuto Kashihara, Hiroki Mori, and Yasushi Nishihara

Nickel-Catalyzed Decarbonylative Reductive Alkylation of Aroyl Fluorides with Alkyl Bromides

Org. Lett. 24, 9259-9263 (2022). DOI: 10.1021/acs.orglett.2c03823 (IF = 5.2, Q1)

5. 300・400MHz-NMR 装置, 6. アジレント 600MHz-NMR 装置, 7. JEOL 600MHz-NMR 装置,
37. 円二色性分散計, 43. 400MHz NMR 装置(北), 44. 400MHz NMR 装置(南)

卒業論文 9 件, 修士論文 5 件, 学外共同研究 1 件

Chihiro Maeda, Hina Inoue, Ayano Ichiki, Takumi Okihara, and Tadashi Ema

Synthesis of Trimethylene Carbonates and Polycarbonates from Oxetanes and CO₂ Using Bifunctional Aluminum Porphyrin Catalysts

ACS Catal 12, 13042-13049 (2022) DOI: 10.1021/acscatal.2c03583 (IF = 12.9, Q1)

Manussada Ratanasak, Takumi Murata, Taishin Adachi, Jun-ya Hasegawa, Tadashi Ema

Mechanism of BPh₃-Catalyzed N-Methylation of Amines with CO₂ and Phenylsilane: Cooperative Activation of Hydrosilane

Chem. Eur. J. 28, e2022022210 1-8 (2022) DOI: 10.1002/chem.202202210 (IF = 4.3, Q2)

Kazuto Takaishi, Sho Murakami, Fumiya Yoshinami, Tadashi Ema

Binaphthyl-Bridged Pyrenophanes: Intense Circularly Polarized Luminescence Based on a D₂ Symmetry Strategy

Angew. Chem. Int. Ed. 61, e202204609 1-6 (2022) DOI: 10.1002/anie.202204609 (IF = 16.6, Q1)

Takumi Murata, Mahoko Hiyoshi, Shinsuke Maekawa, Yuta Saiki, Manussada Ratanasak, Jun-ya

Hasegawa and Tadashi Ema

Deoxygenative CO₂ conversions with triphenylborane and phenylsilane in the presence of secondary amines or nitrogen-containing aromatics

Green Chem. 24, 2385-2390 (2022) DOI: 10.1039/d1gc04599g (IF = 9.8, Q1)

Kazuto Takaishi, Yusuke Nakatsuka, Hitomi Asano, Yuya Yamada, Tadashi Ema

Ruthenium Complexes Bearing Axially Chiral Bipyridyls: The Mismatched Diastereomer Showed Red Circularly Polarized Phosphorescence

Chem. Eur. J. 28, e202104212 1-6 (2022) DOI: 10.1002/chem.202104212 (IF = 4.3, Q2)

5. 300・400MHz-NMR 装置, 6. アジレント 600MHz-NMR 装置, 7. JEOL 600MHz-NMR 装置,
39. 単結晶X線構造解析装置 41. 飛行時間型分析装置, 43. 400MHz NMR 装置(北), 44. 400MHz
NMR 装置(南)

修士論文 7 件

5. 300・400MHz-NMR 装置, 6. アジレント 600MHz-NMR 装置, 7. JEOL 600MHz-NMR 装置,
41. 飛行時間型分析装置

卒業論文 4 件, 修士論文 2 件

5. 300・400MHz-NMR 装置, 6. アジレント 600MHz-NMR 装置, 7. JEOL 600MHz-NMR 装置,
41. 飛行時間型分析装置, 42. イオントラップ型質量分析装置

修士論文 1 件

Takumi Abe, Toshiki Yamashiro, Kaho Shimizu, Daisuke Sawada

Indole Editing Enabled by HFIP-Mediated Ring-Switch Reactions of 3-Amino-2-Hydroxyindolines
Chem. Eur. J. 28, e20221113 (2022) DOI: 10.1002/chem.202201113 (IF = 4.3, Q2)

Takumi Abe, Ren Nakajima, Toshiki Yamashiro, Daisuke Sawada

First Total Synthesis of Reassigned Echinosulfonic Acid D
J. Nat. Prod. 85, 2122-2125 (2022) DOI: 10.1021/acs.jnatprod.2c00559 (IF = 5.1, Q2)

5. 300・400MHz-NMR 装置, 6. アジレント 600MHz-NMR 装置, 7. JEOL 600MHz-NMR 装置,
41. 飛行時間型分析装置, 43. 400MHz NMR 装置(北), 44. 400MHz NMR 装置(南)

学外共同研究 1 件

Eisuke Sato, Yuta Niki, Koichi Mitsudo, Seiji Suga

Electro-oxidative Trimerization of 1,2-Dimethoxybenzene: Reductive Workup Strategy and Alternating Current Electrolysis to Peel off the Precipitated Radical Cation Ion Pair
Chem. Lett. 51, 629-632 (2022) DOI: 10.1246/cl.220112 (IF = 1.6, Q4)

Hiroki Mandai, Yuichiro Matsuura, Fatin Mahfuzah Binti Johari, Koichi Mitsudo, Seiji Suga

An Efficient Protocol for Selective Silylation of Hydroxy Group Using N,O-Bis(tert-butyldimethylsilyl)acetamide and N,N-Dimethyl-4-aminopyridine N-Oxide
Chem. Lett. 51, 953-956 (2022) DOI: 10.1246/cl.220281 (IF = 1.6, Q4)

Koichi Mitsudo, Haruka Inoue, Yuta Niki, Eisuke Sato, Seiji Suga

Electrochemical hydrogenation of enones using a proton-exchange membrane reactor: selectivity and utility
Beilstein J. Org. Chem. 18, 1055 (2022) DOI: 10.3762/bjoc.18.107 (IF = 2.7, Q2)

Koichi Mitsudo, Yuri Tachibana, Eisuke Sato, Seiji Suga

Electrochemical Synthesis of Dibenzothiophenes via Intramolecular C–S Cyclization with a Halogen Mediator
Org. Lett. 24, 8547-8552 (2022) DOI: 10.1021/acs.orglett.2c03574 (IF = 5.2, Q1)

5. 300・400MHz-NMR 装置, 6. アジレント 600MHz-NMR 装置, 7. JEOL 600MHz-NMR 装置,
41. 飛行時間型分析装置, 44. 400MHz NMR 装置(南)

卒業論文 9 件, 修士論文 5 件

Haruki Mizoguchi, Hidetoshi Kamada, Kazuki Morimoto, Ryuji Yoshida, Akira Sakakura

Annulative coupling of vinylboronic esters: aryne-triggered 1,2-metallate rearrangement
Chem. Sci. 13, 9580 (2023) DOI: 10.1039/d2sc02623f (IF = 8.4, Q1)



5. 300・400MHz-NMR 装置, 6. アジレント 600MHz-NMR 装置, 19. 原子吸光分光光度計

卒業論文 2 件

5. 300・400MHz-NMR 装置, 6. アジレント 600MHz-NMR 装置, 39. 单結晶 X 線構造解析装置
41. 飛行時間型分析装置, 43. 400MHz NMR 装置(北), 44. 400MHz NMR 装置(南)

卒業論文 10 件

5. 300・400MHz-NMR 装置, 6. アジレント 600MHz-NMR 装置, 39. 单結晶 X 線構造解析装置
41. 飛行時間型分析装置, 44. 400MHz NMR 装置(南)

博士論文 1 件

Yuya Araki, Masato Hanada, Yoshiko Iguchi, Haruki Mizoguchi, Akira Sakakura

Enantioselective construction of β -hydroxy- α,α -disubstituted α -amino acid derivatives via direct aldol reaction of α -imino esters

Tetrahedron 110, 132695 (2022) DOI: 10.1016/j.tet.2022.132695 (IF = 2.1, Q3)

5. 300・400MHz-NMR 装置, 6. アジレント 600MHz-NMR 装置, 40. 高分解能質量分析装置,
41. 飛行時間型分析装置, 42. イオントラップ型質量分析装置

卒業論文 2 件

5. 300・400MHz-NMR 装置, 7. JEOL 600MHz-NMR 装置

卒業論文 1 件, 博士論文 1 件, 学外共同研究 2 件

Taejoo Jeong, Yusuke Okanishi, Sora Yotsui, In Su Kim, Takehiko Yoshimitsu

Organic redox cascade cyclization of 2-alkynylquinones by ascorbic acid in combination with a copper catalyst and its application to formal synthesis of liphagal

New. J. Chem. 47, 3425 (2023) DOI: 10.1039/D2NJ05724G (IF = 3.3, Q2)

Yusuke Okanishi, Tohru Ishikawa, Takuya Jinnouchi, Satoshi Hayashi, Toshikatsu Takanami, Hiroshi Aoyama, and Takehiko Yoshimitsu

Radical-Based Route to Functionalized Tetralin: Formal Total Synthesis of (\pm)-Hamigeran B

J. Org. Chem. 88, 1085-1092 (2023) DOI: 10.1021/acs.joc.2c02552 (IF = 3.6, Q1)

5. 300・400MHz-NMR 装置, 10. 電子線描画装置, 16. 微細構造リモート観察システム 2.1 光学電子顕微鏡 FV3000

修士論文 2 件

5. 300・400MHz-NMR 装置, 16. 微細構造リモート観察システム 2.1 光学電子顕微鏡 FV3000

卒業論文 3 件

5. 300・400MHz-NMR 装置, 18. 元素分析装置

Ryoji Mitsuhashi, Yuya Imai, Takayoshi Suzuki, Yoshihito Hayashi

Selective Formation of Intramolecular Hydrogen-Bonding Palladium(II) Complexes with Nucleosides Using Unsymmetrical Tridentate Ligands

Molecules 27, 1098 (2022) DOI: 10.3390/molecules27072098 (IF = 4.6, Q2)

Ryoji Mitsuhashi, Satoshi Hosoya, Yukinari Sunatsuki, Takayoshi Suzuki, Masahiro Mikuriya

Field-induced single-ion magnet behaviors in 1-dimensionally assembled tetrahedral cobalt(II) complexes with halide donors

Inorganica Chimica Acta 529, 120667 (2022) DOI: 10.1016/j.ica.2021.120667 (IF = 2.8, Q2)

5. 300・400MHz-NMR 装置, 18. 元素分析装置, 24. 水平型粉末X線回折装置, 37. 円二色性分散計, 39. 単結晶X線構造解析装置

卒業論文2件, 修士論文1件

Kennedy Mawunya Hayibor, Yukinari Sunatsuki, Takayoshi Suzuki

Selective Formation of Unsymmetric Multidentate Azine-Based Ligands in Nickel(II) Complexes

Molecules 27, 6788 (2022) (IF = 4.6, Q2)

5. 300・400MHz-NMR 装置, 18. 元素分析装置, 41. 飛行時間型分析装置, 42. イオントラップ型質量分析装置

卒業論文3件, 修士論文4件, 博士論文1件, 学外共同研究3件

Masahiro Yamagami, Tomoyuki Tajima, Zihao Zhang, Jun Kano, Ki-ichi Yashima, Takana Matsabayashi, Huyen Khanh Nguyen, Naoto Nishiyama, Tomoya Hayashi, Yutaka Takaguchi

Hot Electron Extraction in SWCNT/TiO₂ for Photocatalytic H₂ Evolution from Water

Nanomaterials 12, 3826 (2022) DOI: 10.3390/nano12213826 (IF = 5.3, Q2)

Hikaru Watanabe, Kento Ekuni, Yasuhiro Okuda, Ryo Nakayama, Keisuke Kawano, Tetsuo Iwanaga, Atsushi Yamaguchi, Tsutomu Kiyomura, Hideaki Miyake, Masahiro Yamagami, Tomoyuki Tajima, Takumi Kitai, Tomoya Hayashi, Naoto Nishiyama, Yoshihiro Kusano, Hiroki Kurata, Yutaka Takaguchi, Akihiro Orita

Composite Formation of Anthrylene- and Ferrocenoyl-SubstitutedPhenyleneethynylenes with Single-WallCarbon Nanotubes (SWCNTs)

Bull. Chem. Soc. Jpn. 96, 57-64 (2023) DOI: 10.1246/bcsj.20220308 (IF = 4.0, Q2)

山神将大, 田嶋智之, 西山尚人, 林 友哉, 高口 豊

カーボンナノチューブ選択励起を利用した光触媒的水素発生触媒 65, 23-28 (2023)

5. 300・400MHz-NMR 装置, 23. 薄膜試料X線回折装置

修士論文5件

5. 300・400MHz-NMR 装置, 35. HPLC-Chip/QTOF 質量分析システム

博士論文1件, 学外共同研究2件

Satomi Ohtsuka, Taisei Okumura, Yuna Tabuchi, Tomoyuki Miyagawa, Naoki Kanayama, Masaki Magari, Naoya Hatano, Hiroyuki Sakagami, Futoshi Suizu, Teruhiko Ishikawa, and Hiroshi Tokimitsu



Conformation-Dependent Reversible Interaction of Ca^{2+} / Calmodulin-Dependent Protein Kinase Kinase with an Inhibitor, TIM-063
Biochemistry 61, 545-553 (2022) DOI: 10.1021/acs.biochem.1c00796 (IF = 2.9, Q3)

5. 300 · 400MHz-NMR 装置, 39. 単結晶 X 線構造解析装置, 40. 高分解能質量分析装置

博士論文 1 件

Yuta Takamura, Shota Kikuzawa, Michiko Fujihara, Yukinari Sunatsuki, Kazutaka Higaki, Hiroki Kakuta
Characterization and Interconversion of Two Crystal Forms of NET-3IB, a Retinoid X Receptor Agonist
Chem. Pharm. Bull. 71, 282-288 (2023) DOI: 10.1248/cpb.c22-00817 (IF = 1.7, Q4)

5. 300 · 400MHz-NMR 装置, 40. 高分解能質量分析装置

卒業論文 2 件

Koji Ito, Ryota Kataoka, Shunki Katayama, Hiromasa Kiyota, Ahmad Mahmood, Takashi Kikuchi, Takashi Sato, Futa Sakakibara, and Kazuhiro Takagi

Isolation of a Novel Endophytic Bacillus Strain Capable of Transforming Pentachlorophenol and Structure Determination of Pentachlorophenol Phosphate Using Single-Crystal X-ray Diffraction
J. Agric. Food Chem. 70, 770-776 (2022) DOI: 10.1021/acs.jafc.1c05987 (IF = 6.1, Q1)
Christopher J. Vavricka, Nongluk Sriwilaijaroen, Yasuo Suzuki, Hiromasa Kiyota
Synthesis and Neuraminidase Inhibitory Activity of Sialic Acid Analogues with Fluoro, Phosphono, and Sulfo Functionalities

Methods in Molecular Biology, 303-320 (2022) DOI: 10.1007/978-1-0716-2635-1_20
Watanabe M, Nakamura-Nakayama M, Fujihara M, Kawasaki M, Nakano S, Kakuta H.
Increased Molecular Flexibility Widens the Gap between K_i and K_d values in Screening for Retinoid X Receptor Modulators
ACS Med. Chem. Lett. 13, 211-217 (2022) DOI: 10.1021/acsmedchemlett.1c00575 (IF = 1.6, Q4)

Takamura Y, Morishita KI, Kikuzawa S, Watanabe M, Kakuta H.

Development of Scaled-up Synthetic Method for Retinoid X Receptor Agonist NET-3IB Contributing to Sustainable Development Goals
Chem. Pharm. Bull. 70, 146-154 (2022) DOI: 10.1248/cpb.c21-00911 (IF = 1.7, Q4)

Yuta Takamura, Izumi Kato, Manami Fujita-Takahashi, Midori Azuma-Nishii, Masaki Watanabe, Rui Nozaki, Masaru Akehi, Takanori Sasaki, Hiroyuki Hirano, and Hiroki Kakuta

Teratogenicity and Fetal-Transfer Assessment of the Retinoid X Receptor Agonist Bexarotene
ACS Pharmacology & Translational Science 5, 811-818 (2022) DOI: 10.1021/acspptsci.2c00126 (IF = 6.0, Q1)

Mayu Kawasaki, Tomoharu Motoyama, Shoya Yamada, Masaki Watanabe, Michiko Fujihara, Akira Kambe, Shogo Nakano, Hiroki Kakuta, Sohei Ito

Ligand Screening System for the RXR Heterodimer Using the Fluorescence RXR Agonist CU-6PMN
ACS Med. Chem. Lett. 14, 291-296 (2023) DOI: 10.1021/acsmedchemlett.2c00509 (IF = 1.6, Q4)

5. 300 · 400MHz-NMR 装置, 41. 飛行時間型分析装置

学外共同研究 1 件

Hiroyoshi Takamura, Yuya Kinoshita, Takefumi Yorisue, Isao Kadota
Chemical synthesis and antifouling activity of monoterpane-furan hybrid molecules
Org. Biomol. Chem. 21, 632-638 (2023) DOI: 10.1039/D2OB02203F (IF = 3.2, Q2)

6. アジレント 600MHz-NMR 装置

Takeru Koga, Hideyuki Ito, Yuji Iwaoka, Toshiro Noshita, Akihiro Tai

Neurite Outgrowth-Promoting Compounds from the Petals of *Paeonia lactiflora* in PC₁₂ Cells

Molecules 27, 7670 (2022) DOI: 10.3390/molecules27227670 (IF = 4.6, Q2)

Takeru Koga, Nanako Shiki, Hideyuki Ito, Yuji Iwaoka, Akihiro Tai

Degranulation Inhibitors from Petals of *Coreopsis grandiflora*

Rec. Nat. Prod. 16, 645-650 (2022) DOI: 10.25135/rnp.319.2202.2351 (IF = 1.9, Q3)

Yuji IWAOKA, Misaki FUKUSHIMA, Hideyuki ITO, Takeru KOGA, Naoaki KAWAHARA, Akihiro TAI

Synthesis of Ascorbic Acid Derivatives with Different Types of C₈ Straight Acyl Chain and Their Neurite Outgrowth-Enhancing Activities

J Nutr Sci Vitaminol 68, 236-239 (2022) DOI: 10.3177/jnsv.68.236 (IF = 1.6, Q4)

Izumi Tsukayama, Yuki Kawakami, Asako Tamenobu, Keisuke Toda, Saya Maruoka, Yuki Nagasaki, Yoshiko Mori, Risa Sawazumi, Kensuke Okamoto, Keita Kanzaki, Hideyuki Ito, Yoshitaka Takahashi, Yoshimi Miki, Kei Yamamoto, Makoto Murakami, Toshiko Suzuki-Yamamoto

Malabaricone C derived from nutmeg inhibits arachidonate 5-lipoxygenase activity and ameliorates psoriasis-like skin inflammation in mice

Free Radical Biology and Medicine 193, 1-8 (2022) DOI: 10.1016/j.freeradbiomed.2022.09.028 (IF = 7.4, Q1)

6. アジレント 600MHz-NMR 装置, 7. JEOL 600MHz-NMR 装置

学外共同研究 1 件

Yanting Zhang, Ritsuko Eguchi, Shino Hamao, Hideki Okamoto, Hidenori Goto, and Yoshihiro Kubozono
Evaluation of Effective Field-Effect Mobility in Thin-Film and Single-Crystal Transistors for Revisiting Various Phenacene-Type Molecules

ACS Omega 7, 5495-5501 (2022) DOI: 10.1021/acsomega.1c06932 (IF = 4.1, Q2)

Yanting Zhang, Ritsuko Eguchi, Hideki Okamoto, Kenta Goto, Fumito Tani, Minoru Yamaji, Hidenori Gotoa and Yoshihiro Kubozono

Fabrication and characterization of thin-film field-effect transistors with alkyl-phenyl[n]phenacenes ($n = 4-6$)

J. Mater. Chem. C 10, 16309-16320 (2022) DOI: 10.1039/D2TC03383F (IF = 6.4, Q1)

Yanting Zhang, Shino Hamao, Hidenori Goto, Yoshihiro Kubozono, Hideki Okamoto, Kunihisa Sugimoto, Nobuhiro Yasuda, Akihiko Fujiwara, and Ritsuko Eguchi

Charge Transport Capabilities of Dibenzo[n]phenacenes ($n = 5-7$): Influence of Trap States and Molecular Packing

J. Phys. Chem C 126, 18849-18854 (2022) DOI: 10.1021/acs.jpcc.2c04879 (IF = 3.7, Q2)

6. アジレント 600MHz-NMR 装置, 41. 飛行時間型分析装置

Hiroyoshi Takamura, Yuki Sugitani, Ryohei Morishita, Isao Kadota

Total Synthesis of Scabrolide F

Org. Lett. 24, 7845-7849 (2022) DOI: 10.1021/acs.orglett.2c03263 (IF = 5.2, Q1)

7. JEOL 600MHz-NMR 装置

卒業論文 4 件, 学外共同研究 4 件

Tatsuro Hisa, Yasunori Kanno, Tomohiro Shirai, Toshiyuki Oshiki, Yoshiyuki Mizuhata, Norihiro Tokitoh, Hiroki Fukumoto, Tomohiro Agou



Synthesis and characterization of a polystyrene-type polymer bearing a cyclic perfluoroalkylene group
Polymer 265, 125588 (2023) DOI: 10.1016/j.polymer.2022.125588 (IF = 4.6, Q1)

9. クリーンルーム用薄膜 X 線回折装置

修士論文 2 件

9. クリーンルーム用薄膜 X 線回折装置, 23. 薄膜試料 X 線回折装置

卒業論文 1 件

10. 電子線描画装置

Hiroo Suzuki, Ryoki Hashimoto, Masaaki Misawa, Yijun Liu, Misaki Kishibuchi, Kentaro Ishimura, Kenji Tsuruta, Yasumitsu Miyata, Yasuhiko Hayashi

Surface Diffusion-Limited Growth of Large and High-Quality Monolayer Transition Metal Dichalcogenides in Confined Space of Microreactor
ACS Nano 16, 11360-11373 (2022) DOI: 10.1021/acsnano.2c05076 (IF = 17.1, Q1)

10. 電子線描画装置, 12. 高真空抵抗過熱蒸着装置, 13. 抵抗加熱酸化膜蒸着装置

修士論文 2 件, 学外共同研究 1 件

10. 電子線描画装置, 13. 抵抗加熱酸化膜蒸着装置, 23. 薄膜試料 X 線回折装置

修士論文 8 件

10. 電子線描画装置, 23. 薄膜試料 X 線回折装置

卒業論文 8 件

10. 電子線描画装置, 23. 薄膜試料 X 線回折装置, 24. 水平型粉末 X 線回折装置, 26. 走査型顕微鏡（卓上型）

Takaki Uchiyama, Hidenori Goto, Eri Uesugi, Akihisa Takai, Lei Zhi, Akari Miura, Shino Hamao, Ritsuko Eguchi, Hiromi Ota, Kunihisa Sugimoto, Akihiko Fujiwara, Fumihiko Matsui, Koji Kimura, Kouichi Hayashi, Teppei Ueno, Kaya Kobayashi, Jun Akimitsu and Yoshihiro Kubozono

Semiconductor–metal transition in Bi₂Se₃ caused by impurity doping
Sci. Rep. 13, 537 (2023) DOI: 10.1038/s41598-023-27701-5 (IF = 4.6, Q2)

15. 生物用共焦点レーザー走査型顕微鏡 FV1200, 16. 微細構造リモート観察システム 2.1 光学電子顕微鏡 FV3000

卒業論文 3 件

16. 微細構造リモート観察システム 2.1 光学電子顕微鏡 FV3000

卒業論文 1 件, 修士論文 3 件, 学外共同研究 2 件

Riko Kuwano, Maki Katsura, Mai Iwata, Tatsuya Yokosako, Taishi Yoshii
Pigment-dispersing factor and CCHamide1 in the *Drosophila* circadian clock network

Chronobiology International (2023) DOI: 10.1080/07420528.2023.2166416 (IF = 2.8, Q2)
Nils Reinhard, Enrico Bertolini, Aika Saito, Manabu Sekiguchi, Taishi Yoshii, Dirk Rieger, Charlotte Helfrich-Förster

The lateral posterior clock neurons of *Drosophila melanogaster* express three neuropeptides and have multiple connections within the circadian clock network and beyond
J. Comp Neurol. 530, 1507-1522 (2022) DOI: 10.1002/cne.25294 (IF = 2.5, Q3, Top10%)
Shyh-Chi Chen, Xin Tang, Tadahiro Goda, Yujiro Umezaki, Abigail C. Riley, Manabu Sekiguchi, Taishi Yoshii, Fumika N. Hamada

Dorsal clock networks drive temperature preference rhythms in *Drosophila*
Cell Reports 39, 110668 (2022) DOI: 10.1016/j.celrep.2022.110668 (IF = 8.7, Q1)
Nils Reinhard, Frank K. Schubert, Enrico Bertolini, Nicolas Hagedorn, Giulia Manoli, Manabu Sekiguchi, Taishi Yoshii, Dirk Rieger, Charlotte Helfrich-Förster
The Neuronal Circuit of the Dorsal Circadian Clock Neurons in *Drosophila melanogaster*
Front. Physiol. 13, 886432 (2022) DOI: 10.3389/fphys.2022.886432 (IF = 4.0, Q2, Top10%)

16. 微細構造リモート観察システム 2.1 光学電子顕微鏡 FV3000, 35. HPLC-Chip/QTOF 質量分析システム, 36. ベプチドシーケンサー, 45. 微細構造リモート観察システム 1. 走査電子顕微鏡 (FE-SEM)

卒業論文 3 件

17. デジタルマイクロスコープ

卒業論文 1 件, 修士論文 1 件, 学外共同研究 3 件

18. 元素分析装置

K. Inoue, K. Hirano, S. Fujioka, M. Uchiyama, A. Mori, K. Okano
Lithium Aryltrifluoroborate as a Catalyst for Halogen Transfer
ACS Catal. 13, 3788-3793 (2023) DOI: 10.1021/acscatal.2c06082 (IF = 12.9, Q1)
Takashi Ohata, Kazuaki Tachimoto, Kanokwan Jumtee Takeno, Akihiro Nomoto, Takeshi Watanabe, Ichiro Hirosawa, Rie Makiura
Influence of the Solvent on the Assembly of Ni₃(hexaiminotriphenylene)₂ Metal–Organic Framework Nanosheets at the Air/Liquid Interface
Bull. Chem. Soc. Jpn. 96, 274-282 (2023) DOI: 10.1246/bcsj.20220283 (IF = 4.0, Q2)

18. 元素分析装置, 37. 円二色性分散計

学外共同研究 2 件

18. 元素分析装置, 38. ICP 発光分析装置

Takahiro Ohkubo, Yuri Hirano, Hiroki Nakayasu, Yasushige Kuroda
Polyiodide Production Triggered by Acidic Phase of Aqueous Solution Confined in Carbon Nanospace
Chem. Lett. 51, 971-974 (2022) DOI: 10.1246/cl.220303 (IF = 1.6, Q4)

18. 元素分析装置, 45. 微細構造リモート観察システム走査電子顕微鏡 (FE-SEM)

卒業論文 3 件

19. 生体高分子用 X 線回折装置



卒業論文 6 件, 修士論文 6 件

Minoru Kumazawa, Hiroyo Nishide, Ryo Nagao, Natsuko Inoue-Kashino, Jian-Ren Shen, Takeshi Nakano, Ikuo Uchiyama, Yasuhiro Kashino, Kentaro Ifuku

Molecular phylogeny of fucoxanthin-chlorophyll a/c proteins from *Chaetoceros gracilis* and Lhcq/Lhcf diversity

Physiologia Plantarum 174, e13598 (2022) DOI: 10.1111/ppl.13598 (IF = 6.4, Q1)

Liangliang Shen, Kailu Tang, Wenda Wang, Chen Wang, Hangjun Wu, Zhiyuan Mao, Shaoya An, Shenghai Chang, Tingyun Kuang, Jian-Ren Shen, Guangye Han, Xing Zhang

Architecture of the chloroplast PSI-NDH supercomplex in *Hordeum vulgare*

Nature 601, 649 (2022) DOI: 10.1038/s41586-021-04277-6 (IF = 64.8, Q1, Top10%)

Xiuxiu Li, Gongxian Yang, Xinyi Yuan, Fenghua Wu, Wenda Wang, Jian-Ren Shen, Tingyun Kuang, Xiaochun Qin

Structural elucidation of vascular plant photosystem I and its functional implications

Functional Plant Biology 49(5-6), 432-443 (2022) DOI: 10.1071/FP21077 (IF = 3.0, Q2)

Ryo Nagao, Makio Yokono, Yoshifumi Ueno, Yoshiki Nakajima, Takehiro Suzuki, Ka-Ho Kato, Naoki Tsuboshita, Naoshi Dohmae, Jian-Ren Shen, Shigeki Ehira, Seiji Akimoto

Excitation-energy transfer in heterocysts isolated from the cyanobacterium *Anabaena* sp. PCC 7120 as studied by time-resolved fluorescence spectroscopy

Biochimica et Biophysica Acta -Bioenergetics 1863, 148509 (2022)

DOI: 10.1016/j.bbabi.2021.148509 (IF = 4.3, Q2)

Koji Kato, Ryo Nagao, Yoshifumi Ueno, Makio Yokono, Takehiro Suzuki, Tian-Yi Jiang, Naoshi Dohmae, Fusamichi Akita, Seiji Akimoto, Naoyuki Miyazaki, Jian-Ren Shen

Structure of a tetrameric photosystem I from a glaucophyte alga *Cyanophora paradoxa*

Nature Communications 13, 1679 (2022) DOI: 10.1038/s41467-022-29303-7 (IF = 16.6, Q1)

Koji Kato, Tasuku Hamaguchi, Ryo Nagao, Keisuke Kawakami, Yoshifumi Ueno, Takehiro Suzuki, Hiroko Uchida, Akio Murakami, Yoshiki Nakajima, Makio Yokono, Seiji Akimoto, Naoshi Dohmae, Koji Yonekura, Jian-Ren Shen

Structural basis for the absence of low-energy chlorophylls in a photosystem I trimer from *Gloeobacter violaceus*

eLife 11, e73990 (2022) DOI: 10.7554/eLife.73990 (IF = 7.7, Q1, Top10%)

Ryo Nagao, Koji Kato, Minoru Kumazawa, Kentaro Ifuku, Makio Yokono, Takehiro Suzuki, Naoshi Dohmae, Fusamichi Akita, Seiji Akimoto, Naoyuki Miyazaki, Jian-Ren Shen

Structural basis for different types of hetero-tetrameric light-harvesting complexes in a diatom PSII-FCPII supercomplex

Nature Communications 13, 1764 (2022) DOI: 10.1038/s41467-022-29294-5 (IF = 16.6, Q1)

Parveen Akhtar, Gábor Sipka, Wenhui Han, Xingyue Li, Guangye Han, Jian-Ren Shen, Gyözö Garab, Howe-Siang Tan, Petar H. Lambrev

Ultrafast excitation quenching by the oxidized photosystem II reaction center

J. Chem. Phys. 156, 145101 (2022) DOI: 10.1063/5.0086046 (IF = 4.4, Q2)

Xiaohong Liu, Pengcheng Liu, Hongjie Li, Zhen Xu, Lu Jia, Yan Xia, Minling Yu, Wenqin Tang, Xiaolei Zhu, Chao Chen, Yuanlin Zhang, Eriko Nango, Rie Tanaka, Fangjia Luo, Koji Kato, Yoshiki Nakajima, Shunpei Kishi, Huixin Yu, Naoki Matsubara, Shigeki Owada, Kensuke Tono, So Iwata, Long-Jiang Yu, Jian-Ren Shen, Jiangyun Wang

Excited-state intermediates in a designer protein encoding a phototrigger caught by an X-ray free-electron laser

Nature Chemistry 14, 1054 (2022) DOI: 10.1038/s41557-022-00992-3 (IF = 21.8, Q1)

Qingjun Zhu, Yanyan Yang, Yanan Xiao, Wenhui Han, Xingyue Li, Wenda Wang, Tingyun Kuang, Jian-Ren Shen, Guangye Han

Effects of mutations of D1-R323, D1-N322, D1-D319, D1-H304 on the functioning of photosystem II in *Thermosynechococcus vulcanus*

- Photosynthesis Research* 152, 193 (2022) DOI: 10.1007/s11120-022-00920-z (IF = 3.7, Q2)
Kizashi Yamaguchi, Mitsuo Shoji, Hiroshi Isobe, Takashi Kawakami, Koichi Miyagawa, Michihiro Suga, Fusamichi Akita, Jian-Ren Shen
Geometric, electronic and spin structures of the CaMn₄O₅ catalyst for water oxidation in oxygen-evolving photosystem II. Interplay between experiments and theoretical computations
Coordination Chemistry Reviews 471, 214742 (2022) DOI: 10.1016/j.ccr.2022.214742 (IF = 20.6, Q1)
- Kohei Kagatani, Ryo Nagao, Jian-Ren Shen, Yumiko Yamano, Shinichi Takaichi, Seiji Akimoto
Excitation relaxation dynamics of carotenoids constituting the diadinoxanthin cycle
Photosynthesis Research 154, 13 (2022) DOI: 10.1007/s11120-022-00944-5 (IF = 3.7, Q2)
Ahmed Mohamed, Shunsuke Nishi, Keisuke Kawakami, Jian-Ren Shen, Shigeru Itoh, Hiroshi Fukumura, Yutaka Shibata
Exciton quenching by oxidized chlorophyll Z across the two adjacent monomers in a photosystem II core dimer
Photosynthesis Research 154, 277-289 (2022) DOI: 10.1007/s11120-022-00948-1 (IF = 3.7, Q2)
J. Langley, R. Purchase, S. Viola, A. Fantuzzi, G. A. Davis, Jian-Ren Shen, A. W. Rutherford, E. Krausz, N. Cox
Simulating the low-temperature, metastable electrochromism of Photosystem I: Applications to *Thermosynechococcus vulcanus* and *Chroococcidiopsis thermalis*
J. Chem. Phys. 157, 125103 (2022) DOI: 10.1063/5.0100431 (IF = 4.4, Q2)
- Hiroshi Isobe, Mitsuo Shoji, Takayoshi Suzuki, Jian-Ren Shen, Kizashi Yamaguchi
Roles of the Flexible Primary Coordination Sphere of the Mn₄CaO_x Cluster: What Are the Immediate Decay Products of the S₃ State?
J. Phys. Chem. B 126, 7212-7228 (2022) DOI: 10.1021/acs.jpcb.2c02596 (IF = 3.3, Q3)
Yoshiki Nakajima, Natsumi Ugai-Amo, Naoki Tone, Akiko Nakagawa, Masako Iwai, Masahiko Ikeuchi, Miwa Sugiura, Michihiro Suga, Jian-Ren Shen
Crystal structures of photosystem II from a cyanobacterium expressing *psbA*₂ in comparison to *psbA*₃ reveal differences in the D1 subunit
J. Biol. Chem. 298, 102668 (2022) DOI: 10.1016/j.jbc.2022.102668 (IF = 4.8, Q2)
Hai-Dan Yao, Dan-Hong Li, Rong-Yao Gao, Cuicui Zhou, Wenda Wang, Peng Wang, Jian-Ren Shen, Tingyun Kuang, Jian-Ping Zhang
A Possible Mechanism for Aggregation-Induced Chlorophyll Fluorescence Quenching in Light-Harvesting Complex II from the Marine Green Alga *Bryopsis corticulans*
J. Phys. Chem. B 126, 9580-9590 (2022) DOI: 10.1021/acs.jpcb.2c05823 (IF = 3.3, Q3)
Melinda Magyar, Gábor Sipka, Wenhui Han, Xingyue Li, Guangye Han, Jian-Ren Shen, Petar H. Lambrev, Gyöző Garab
Characterization of the Rate-Limiting Steps in the Dark-To-Light Transitions of Closed Photosystem II: Temperature Dependence and Invariance of Waiting Times during Multiple Light Reactions
Int. J. Mol. Sci. 24, 94 (2023) DOI: 10.3390/ijms24010094 (IF = 5.6, Q1)
Dan-Hong Li, Wenda Wang, Cuicui Zhou, Yan Zhang, Songhao Zhao, Yi-Ming Zhou, Rong-Yao Gao, Hai-Dan Yao, Li-Min Fu, Peng Wang, Jian-Ren Shen, Tingyun Kuang, Jian-Ping Zhang
Photoinduced chlorophyll charge transfer state identified in the light-harvesting complex II from a marine green alga *Bryopsis corticulans*
iScience 26, 105761 (2023) DOI: 10.1016/j.isci.2022.105761 (IF = 5.8, Q1)
G. Sipka, L. Nagy, M. Magyar, P. Akhtar, J.-R. Shen, A. R. Holzwarth, P. H. Lambrev, G. Garab
Light-induced reversible reorganizations in closed Type II reaction centre complexes: physiological roles and physical mechanisms
Open Biol. 12, 220297 (2022) DOI: 10.1098/rsob.220297 (IF = 5.8, Q1)
Jing-Hua Chen, Weiwei Wang, Chen Wang, Tingyun Kuang, Jian-Ren Shen, Xing Zhang
Cryo-electron microscopy structure of the intactphotosynthetic light-harvesting antenna-reactioncenter complex from a green sulfur bacterium
Journal of Integrative Plant Biology 65, 223-234 (2023) DOI: 10.1111/jipb.13367 (IF = 11.4, Q1)



19. 生体高分子用X線回折装置, 36. ペプチドシーケンサー

Shin-Ichiro Ozawa, Felix Buchert, Ruby Reuys, Michael Hippler, Yuichiro Takahashi
Algal PETC-Pro171-Leu suppresses electron transfer in cytochrome b_6f under acidic luminal conditions
Plant Physiology 191, 1803-1817 (2023) DOI: 10.1093/plphys/kiac575 (IF = 7.4, Q1)
Andreas Naschberger, Laura Mosebach, Victor Tobiasson, Sebastian Kuhlgert, Martin Scholz, Annemarie Perez-Boerema, Thi Thu Hoai Ho, André Vidal-Meireles, Yuichiro Takahashi, Michael Hippler and Alexey Amunts
Algal photosystem I dimer and high-resolution model of PSI-plastocyanin complex
Nature Plants 8, 1191-1201 (2022) DOI: 10.1038/s41477-022-01253-4 (IF = 18.0, Q1, Top 10 %)

21. 鉄材料用高速X線回折装置, 22. 微小結晶単結晶X線構造解析装置, 23. 薄膜試料X線回折装置, 24. 水平型粉末X線回折装置, 25. SQUID-VSM装置, 26. 走査型顕微鏡(卓上型)

修士論文 2 件

Hongwu Yu, Yoichi Okimoto, Atsuya Morita, Shuhei Shimanuki, Kou Takubo, Tadahiko Ishikawa, Shinya Koshihara, Ryusei Minakami, Hirotake Itoh, Shinichiro Iwai, Naoshi Ikeda, Takumi Sakagami, Mayu Nozaki, Tatsuo Fujii

Nonlinear Optical Properties in an Epitaxial YbFe_2O_4 Film Probed by Second Harmonic and Terahertz Generation
Materials 16, 1989 (2023) DOI: 10.3390/ma16051989 (IF = 3.4, Q3)
S. Murase, Y. Yoshikawa, K. Fujiwara, Y. Fukada, T. Teranishi, J. Kano, T. Fujii, Y. Inada, M. Katayama, K. Yoshii, T. Tsuji, D. Matsumura, N. Ikeda
Valence control of charge and orbital frustrated system YbFe_2O_4 with electrochemical Li^+ intercalation
J. of Phys. and Chem. of Solids. 162, 110468 (2022) DOI: 10.1016/j.jpcs.2021.110468 (IF = 4.0, Q2)

23. 薄膜試料X線回折装置

Amr Elattar, Libor Kobera, Jiban Kangsabanik, Hiroo Suzuki, Sabina Abbrent, Takeshi Nishikawa, Kristian S. Thygesen, Jiri Brus and Yasuhiko Hayashi

Structure modulation for bandgap engineered vacancy-ordered $\text{Cs}_3\text{Bi}_2\text{Br}_9$ perovskite structures through copper alloying
J. Mater. Chem. C 10, 12863 (2022) DOI: 10.1039/D2TC01762H (IF = 6.4, Q1)
Amr Elattar, Jiban Kangsabanik, Kodai Nakao, Kosei Tsutsumi, Hiroo Suzuki, Takeshi Nishikawa, Kristian S. Thygesen, Yasuhiko Hayashi
Copper-incorporation for polytypism and bandgap engineering of MAPbBr_3 perovskite thin films with enhanced near-Infrared photocurrent-response
Mater. Chem. Front. 6, 2690-2702 (2022) DOI: 10.1039/D2QM00491G (IF = 7.0, Q1)

23. 薄膜試料X線回折装置, 24. 水平型粉末X線回折装置, 25. SQUID-VSM装置, 26. 走査型顕微鏡(卓上型)

修士論文 1 件

Mitsuki Ikeda, Ai Suzuki, Yanting Zhang, Hidenori Goto, Ritsuko Eguchi, Yen-Fa Liao, Hirofumi Ishii, Yoshihiro Kubozono

Superconducting Behavior of $\text{BaTi}_2(\text{Sb}_{1-y}\text{Bi}_y)_2\text{O}$ under Pressure
Inorg. Chem. 61, 20538-20546 (2022) DOI: 10.1021/acs.inorgchem.2c03365 (IF = 4.6, Q1)
Ai Suzuki, Yanting Zhang, Mitsuki Ikeda, Yuki Yamamoto, Ritsuko Eguchi, Hidenori Goto, Kaisei Yamamoto, Naohisa Hoppo, Koji Kimura, Kouichi Hayashi, Hirofumi Ishii, Yoshihiro Kubozono

Elucidation of the Local Structure of the Topological Insulator β -PdBi₂ by X-ray Fluorescence Holography
J. Phys. Chem. C 126, 21405-21413 (2022) DOI: 10.1021/acs.jpcc.2c06505 (IF = 3.7, Q2)
Ai Suzuki, Mitsuki Ikeda, Hirofumi Ishii, Yen-Fa Liao, Yasuhiro Takabayashi, Kouichi Hayashi, Hidenori Goto, Ritsuko Eguchi, Yoshihiro Kubozono
Superconducting Properties of Pd_{1-x}Pt_xBi₂ over a Wide Pressure Range
J. Phys. Chem. C 126, 9948-9955 (2022) DOI: 10.1021/acs.jpcc.2c01972 (IF = 3.7, Q2)

23. 薄膜試料 X 線回折装置, 24. 水平型粉末 X 線回折装置

博士論文 1 件

Yanting Zhang, Shino Hamao, Hidenori Goto, Yoshihiro Kubozono, Hideki Okamoto, Kunihisa Sugimoto, Nobuhiro Yasuda, Akihiko Fujiwara, Ritsuko Eguchi
Charge Transport Capabilities of Dibenzo[n]phenacenes ($n = 5-7$): Influence of Trap States and Molecular Packing
J. Phys. Chem. C 126, 18849-18854 (2022) DOI: 10.1021/acs.jpcc.2c04879 (IF = 3.7, Q2)
Yanting Zhang, Ritsuko Eguchi, Hideki Okamoto, Kenta Goto, Fumito Tani, Minoru Yamaji, Hidenori Goto, Yoshihiro Kubozono
Fabrication and characterization of thin-film field-effect transistors with alkyl-phenyl[n]phenacenes ($n = 4-6$)
J. Mater. Chem. C 10, 16309-16320 (2022) DOI: 10.1039/D2TC03383F (IF = 6.4, Q1)

23. 薄膜試料 X 線回折装置, 24. 水平型粉末 X 線回折装置, 26. 走査型顕微鏡（卓上型）

Fumihiro Matsui, Hiroshi Ota, Ritsuko Eguchi, Hidenori Goto, Kaya Kobayashi, Jun Akimitsu, Hikaru Ozaki, Takumi Nishioka, Koji Kimura, Kouichi Hayashi, Takuya Shimano, Naohisa Happo, Yoshihiro Kubozono
Multiple-site Ag doping in Bi₂Se₃: Compositional crossover from substitution to intercalation as revealed by photoelectron diffraction and X-ray fluorescence holography
Journal of Electron Spectroscopy and Related Phenomena 264, 147295 (2023) DOI: 10.1016/j.elspec.2023.147295 (IF = 1.9, Q2)

23. 薄膜試料 X 線回折装置, 25. SQUID-VSM 装置

博士論文 1 件

24. 水平型粉末 X 線回折装置

卒業論文 4 件, 修士論文 7 件

Yoshito Takemoto, Mikiko Yasuno, Masaki Ikemoto, Hiroyuki Ando, Ichiro Shimizu
Formation Mechanism of Tempering-Induced Martensite in Ti-10Mo-7Al Alloy
Materials Transactions 63, 489 (2022) DOI: 10.2320/matertrans.MT-M2021214 (IF = 1.2, Q4)

24. 水平型粉末 X 線回折装置, 25. SQUID-VSM 装置, 26. 走査型顕微鏡（卓上型）, 29. CW-ESR 装置

卒業論文 2 件

Amr Elattar, Wenhui Li, Hiroo Suzuki, Takashi Kambe, Takeshi Nishikawa, Aung Ko Ko Kyaw, Yasuhiro Hayashi



Single Crystals of Mixed-Cation Copper-Based Perovskite with Trimodal Bandgap Behavior
Chem. Eur. J. 28, e202104316 (2022) DOI: 10.1002/chem.202104316 (IF = 4.3, Q2)

25. SQUID-VSM 装置

修士論文 1 件

M. Yokoyama, H. Nishigaki, S. Ogawa, S. Nita, H. Shiokawa, K. Matano, Guo-qing Zheng
Manipulating the nematic director by magnetic fields in the spin-triplet superconducting state of
 $Cu_xBi_2Se_3$
Phys. Rev. B 107, L100505 (2023) DOI: 10.1103/PhysRevB.107.L100505 (IF = 3.7, Q2)

川崎慎司, 鄭 国慶

大きなフェルミ面と量子臨界点の協奏が生み出す奇妙な超伝導
日本物理学会誌 77 卷, 361-366 (2022)

26. 走査型顕微鏡（卓上型）

Kohei Nogami, Kanna Kishimoto, Yuki Hashimoto, Hiroya Watanabe, Yurin Hishii, Qingyuan Ma, Tomoya Niki, Tomoki Kotani, Toshihiko Kiwa, Satoru Shoji, Takahiro Ohkubo, Jun Kano, Nobuyuki Takeyasu

Self-growth of silver tree-like fractal structures with different geometries
Applied Physics A 128, 860 (2022) DOI: 10.1007/s00339-022-05976-1 (IF = 2.7, Q3)

Masahiro Yamagami, Tomoyuki Tajima, Zihao Zhang, Jun Kano, Ki-ichi Yashima, Takana Matsabayashi, Huyen Khanh Nguyen, Naoto Nishiyama, Tomoya Hayashi, Yutaka Takaguchi

Hot Electron Extraction in SWCNT/TiO₂ for Photocatalytic H₂ Evolution from Water
Nanomaterials 12, 3826 (2022) DOI: 10.3390/nano12213826 (IF = 5.3, Q2)

Kazushige Hyodo, Jun Kano, Makoto Nakanishi, Tatsuo Fujii

Co-substituted Ca-La magnetoplumbite ferrite microwave absorbers at 100 GHz
Appl. Phys. Lett. 122, 112403 (2023) DOI: 10.1063/5.0133578 (IF = 4.0, Q2)

28. 高性能原子間力顕微鏡

卒業論文 3 件

T. Uchida, Y. Onishi, A. Goto
Preparation of Highly Porous Heat-Resistant Polybenzoxazole Network Films and their Electrical Conductivities
Polym. Adv. Technol. 33, 104-110 (2022) DOI: 10.1002/pat.5494 (IF = 3.4, Q2)

T. Uchida, R. Nishioka, R. Yanai
Preparation of Cellulose Nanocrystals Coated with Polymer Crystals and their Application in Composite Films
Polym. Adv. Technol. 33, 2511-2518 (2022) DOI: 10.1002/pat.5705 (IF = 3.4, Q2)

31. 電子プローブマイクロアナライザー

卒業論文 4 件, 修士論文 2 件, 学外共同研究 5 件

34. 連続フロー型同位体比質量分析計

卒業論文 1 件

35. HPLC-Chip/QTOF 質量分析システム

卒業論文 3 件, 博士論文 1 件, 学外共同研究 3 件(うち project1 件)

Patrick Otieno Juma, Yoshiko Fujitani, Ola Alessa, Tokitaka Oyama, Hiroya Yurimoto, Yasuyoshi Sakai and Akio Tani

Siderophore for Lanthanide and Iron Uptake for Methylotrophy and Plant Growth Promotion in *Methylobacterium aquaticum* Strain 22A

Front. Microbiol. 13, 921635 1-14 (2022) DOI: 10.3389/fmicb.2022.921635 (IF = 5.2, Q2)

Yoshiko Fujitani, Takeshi Shibata and Akio Tani

A Periplasmic Lanthanide Mediator, Lanmodulin, in *Methylobacterium aquaticum* Strain 22A

Front. Microbiol. 13, 921636 1-14 (2022) DOI: 10.3389/fmicb.2022.921636 (IF = 5.2, Q2)

Ai Miyamoto, Tomoko Honjo, Mirei Masui, Rie Kinoshita, Hiromi Kumon, Kazuhiro Kakimi, Junichiro Futami

Engineering Cancer/Testis Antigens With Reversible S-Cationization to Evaluate Antigen Spreading
Front. Oncol. 12, 869393 (2022) DOI: 10.3389/fonc.2022.869393 (IF = 4.7, Q2)

Yu ITAMI, Daisuke NAKAMURA , Atsushi YASUMOTO, Takao HIRAJIMA, Martin SVOJTKA

Multiple origins of UHP eclogites in a garnet peridotite block (Nové Dvory, Czech Republic) and short duration of heating

Journal of Mineralogical and Petrological Sciences 117, (2022) DOI: 10.2465/jmps.220221 (IF = 0.7, Q4)

Naoko Okamoto, Megumi Maeda, Chiharu Yamamoto, Reo Kodama, Koichi Sugimoto, Yoshihito Shinozaki, Hiroshi Ezura, Yoshinobu Kimura

Construction of tomato plants with suppressed endo- β -N-acetylglucosaminidase activity using CRISPR-Cas9 mediated genome editing

Plant Physiology and Biochemistry 190, 203-211 (2022) DOI: 10.1016/j.plaphy.2022.08.009 (IF = 6.5, Q1)

Shun Takata, Megumi Hayashi, Megumi Maeda, Takeshi Ishimizu, Yoshinobu Kimura

Structural features of free N-glycans in α 1,3/4-fucosidase-deficient *Arabidopsis thaliana*: deletion of α 1,3/4-fucosidase activity induced accumulation of plant complex type GN1 free N-glycans

Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry 86, 1413-1416 (2022) DOI: 10.1093/bbb/zbac120 (IF = 1.6, Q4)

Shota Kosaka, Makoto Katsube, Megumi Maeda, Yoshinobu Kimura

Improved method for preparation and purification of recombinant α -synuclein: high-mannose-type free N-glycan prepared from an edible bean (*Vigna angularis*, Azuki bean) inhibits α -synuclein aggregation

Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry 86, 770-774 (2022) DOI: 10.1093/bbb/zbac040 (IF = 1.6, Q4)

35. HPLC-Chip/QTOF 質量分析システム, 36. ペプチドシーケンサー

卒業論文 2 件, 修士論文 1 件

Subha Das, Sakae Hisano, Ana Eusebio-Cope, Hideki Kondo and Nobuhiro Suzuki

A Transfatable Fusagravirus from a Japanese Strain of *Cryphonectria carpinicola* with Spherical Particles

Viruses 14, 1722 (2022) DOI: 10.3390/v14081722 (IF = 4.7, Q2)

38. ICP 発光分析装置

Akira Oda, Hiroe Kouzai, Kyoichi Sawabe, Atsushi Satsuma, Takahiro Ohkubo, Kazuma Gotoh, Yasushige Kuroda



Orbital Trap of Xenon: Driving Force Distinguishing between Xe and Kr Found at a Single Ag(I) Site in MFI Zeolite at Room Temperature
J. Phys. Chem. C 126, 8312-8326 (2022) DOI: 10.1021/acs.jpcc.2c01515 (IF = 3.7, Q2)

39. 単結晶 X 線構造解析装置, 40. 高分解能質量分析装置, 43. 400MHz NMR 装置(北), 44400MHz NMR 装置(南)

卒業論文 7 件, 修士論文 1 件

42. イオントラップ型質量分析装置

修士論文 1 件

K. Yamashita, M. Mitsui, T. Matsuo, T. Uchida
Clarification of Degradation Mechanism on Retinal Prosthesis Using Photoelectric Dyes Coupled to Polyethylene Film by Mass Spectrometry
Mater. Lett. 307, 13978 (2022) DOI: 10.1016/j.matlet.2021.130978 (IF = 3.0, Q3)

45. 微細構造リモート観察システム走査電子顕微鏡(FE-SEM)

修士論文 1 件, 学外共同研究 1 件

Kyosuke Okuno, Kazuma Isobe, Akihiko Horibe and Yutaka Yamada
Synthesis and Characterization of Silica-Encapsulated *n*-Tetracosane and the Effect of Surface Modification by Silane Coupling Agents
International Journal of Thermophysics 44:69, 1-15 (2023) DOI: 10.1007/s10765-023-03179-1

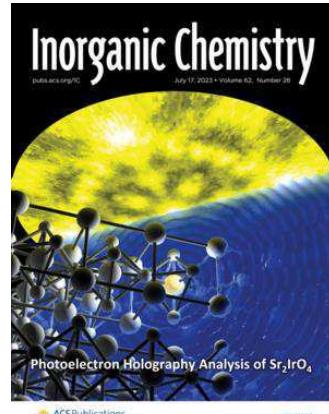
ニュース

◇ Ir 酸化物に関する研究論文が Inorganic Chemistry の表紙(front cover)に選出されました

異分野基礎研秋光グループ、奈良先端大松下グループおよび堀金 SC らが行った Sr_2IrO_4 に関する光電子ホログラフィーの研究成果が Inorganic Chemistry vol.12, Issue28 の表紙(front cover)に選出されました。 Sr_2IrO_4 は銅酸化物超伝導体と似た構造を持つため、新しい高温超伝導の物質として、超伝導化の研究が進められています。本研究は光電子ホログラフィーを用いることで、超伝導化を阻んでいる原子配列の乱れを観測することに成功しました。

発表論文へのリンク

<https://doi.org/10.1021/acs.inorgchem.2c03788>



◇ 公益財団法人高輝度光科学的研究センター(SPring-8)の皆様との交流会

令和5年9月1日 本学は「コアファシリティ構想」の実現に向け、公益財団法人高輝度光科学的研究センター(JASRI)と連携・協力に関する協定を締結しました。その連携協定調印式に先立ち、JASRI 研究部門・産業利用・产学連携推進室等の皆様が自然生命研究支援センター分析計測分野と光放射鏡解析部門鹿田施設（中性子医療センター）および医学部共同実験室を来訪され、お互いの共同利用設備・サービス紹介と施設見学を行い、今後の連携活動に向けて交流を深めました。SPring-8 は世界最高性能の放射光を生み出す大型放射光施設です。国内外の産学官の研究者などに開かれた共同利用施設であり、利用者支援などを JASRI が行っています。今後、岡山大学と JASRI が連携・協力し全学に SPring-8 の活用を促すことにより、人材交流を進めています。



◇ 岡山大学研究設備機器共用システム「CFPOU, Core Facility Portal Okayama University」が本格始動します

組織的な研究設備の導入・更新・活用の仕組み(コアファシリティ化)を確立することを目的として、岡山大学では CFPOU を利用した研究設備・機器の整備を進めています。これまで、各部局が管理・運営していた共用の設備・機器に関しては CFPOU が共通窓口(ハブ)となり、岡山大学が保有するすべての共用設備・機器に学内外の利用者が閲覧・予約・分析依頼がしやすいシステムを構築しております。随時、共用の設備・機器の更新ならびにシステムの改修を行い、利用者と設備・機器の管理運営者の双方が利用しやすいシステムを構築して参ります。





利用したい設備・機器がありましたら是非 CFPOU で検索してみてください。積極的なご利用をお待ちしております。

[研究設備機器共用システム：岡山大学 \(okayama-u.ac.jp\)](http://okayama-u.ac.jp)

◇ NIMS 物質・材料データベース(MatNavi) が利用しやすくなりました

物質・材料データベース (MatNavi) は高分子データベース（化学構造、重合、加工、物性 NMR スペクトルなど）や無機材料データベース（結晶構造、状態図、物性など）など十数種類の材料データベースで構成されているシステムです。これまでデータベースの利用には eKYC(本人確認)が必要でした(2024年3月末にはeKYCで利用していたユーザーも利用できなくなります)。岡山大学ではメールアカウントドメイン登録申請を行ったため、eKYCを行わなくても MatNavi を利用できるようになりました。MatNavi に関する詳細は詳しくは <https://mits.nims.go.jp> を確認してください。

◇ 自然生命科学研究室元素分析室の学外の取り組みについて

当元素分析室では、平成17年より学内の依頼分析をはじめましたが、学外の取り組みについて報告します。

取り組みとして、有機微量元素分析ミニサロンに参加し、標準試料検定小委員会の委嘱分析作業をしております。

ミニサロンは、年1回開催し、関西以西の分析作業に従事している技術者が日頃の分析作業の意見交換・技術の継承を目的としております。コロナの影響もあり、ここ数年WEBにより開催となっておりますが、令和5年度は10月に京都大学で開催予定となっております。

また、令和元年より標準試料小委員会検定の委員になって、5年目になっております。

標準試料小委員会検定は、おおまかに説明すると、有機元素分析に用いる標準試料として適正があるかどうか判断するのが目的となっております。年に数回標準試料委員会の本部より数検体の標準試料が送られて、当元素分析室の装置で、測定を行い再現性の確認・範囲以内に入っているかどうかの確認、測定値を委員会に報告しております。小委員会は全国の大学・事業所等より報告された分析値を比較・判断しております。

以上主に2点の取り組みにより日々の測定に活かしております。

◇ 機器利用講習会

分析計測分野では、共同利用機器の利用促進の為、毎年装置の利用講習会を開催しております。例年に続き、主な機器では春と秋の年2回開催し、多くの方にご参加頂いております。

新規ユーザー向けの利用講習会や、外部講師による技術講習会、最新機器の紹介やデモ測定等、様々な講習会を開催しており、学外公開している講習会もあります。

開催情報はHPのトップページに順次アップしておりますので、是非チェックしてみて下さい。また、メーリングリストによる講習会情報の配信サービスも行っております。ご希望の方は登録させて頂きますので、お気軽にご連絡下さい。

2020年度

機器利用講習会等：10回 総参加者数：88名
3次元光学プロファイル (4/2, 9/15, 18, 29)
NMR 装置 (10/13)
HPLC-Chip/QTOF 質量分析装置 (12/11)

原子吸光光度計 (7/21, 10/29, 2/24)
ペプチドシーケンサー (12/4)

2021年度

機器利用講習会等：8回 総参加者数：58名
3次元光学プロファイル (5/11, 12, 7/18)
HPLC-Chip/QTOF 質量分析装置 (6/23, 11/17)

ペプチドシーケンサー (5/19, 11/24)
ガスクロマトグラフ質量分析 (1/18)

2022年度

機器利用講習会等：23回 総参加者数：404名

3次元光学プロファイル (4/28, 5/16, 6/20, 7/1, 7/13, 9/13)
微細構造リモート観察システム 1. 走査電子顕微鏡(SEM) (6/7)
微細構造リモート観察システム 2-1. (光学顕微鏡) (6/17)
タンパク質結晶化自動観察装置(5/23, 6/23)
水平型粉末X線回折装置 (6/1, 11/30)
ガスクロマトグラフ質量分析計 (7/12)

タイムラプス (5/10, 13)
NMR装置 (4/27, 8/10)
LC-MSセミナー (7/15)
HPLC-Chip/QTOF質量装置 (5/25, 11/24)
鉄材料用高速X線回折装置 (8/24)
ペプチドシーケンサー (5/18, 11/17)

◇ 第19回質量分析技術者研究会

例年夏にオンラインで開催している研究会ですが、新型コロナウイルス感染症のため延期となり、世話人の方々のご尽力により、R3年12月10日にWebexによるオンラインで開催されました。

研究会は、日常の分析実務で生じる疑問や悩みを気軽に話し合う技術交流会となっており、参加者は自己紹介を含め、日頃困っていることや、分析や運営についての疑問、予めそれぞれが選択したテーマについて発表を行いました。オンライン操作に慣れないところもありましたが、それも新しい勉強になりました。現場で質量分析に携わっている方々の経験も踏まえた発表は、共感する点や参考になる点も多く、大変有意義な時間となりました。

◇ 新メンバー紹介

2020年～2023年にかけて新しいメンバーを四名迎えました。一人目は中野知佑（なかのちゆう）サイテック・コーディネーター(SC)です。ご専門はカーボン材料の研究をされています。これまでのご経歴などから機器分析に精通しており、当分野ではFE-SEM(SU9000), XPS, GC-MSの技術支援をしております。FE-SEMの観察像は美しく、凄腕のカメラマンです。また、岡山大学が推進している「コアファシリティ構想」の肝となる研究設備機器共用システムCFPOUの構築・運用の舵取りを担ってくれています。

二人目は堀金和正（ほりがねかずまさ）SCです。超電導材料の研究をされており、その専門性の高さから、当分野ではX線回折装置(XRD)やSQUID-VSM装置の技術支援を担当しております。XRDにおいてはリードベルド解析支援もしていますのでお気軽にお声かけください。また、今年度より岡山大学はSPring-8と協定を締結しました。堀金SCが中心となりSPring-8との技術交流・人材交流を進めています。

三人目は飯田雄司（いいだゆうじ）技術職員です。情報系の専門家でもあり、ホームページの運営や会計、CFPOUのシステム構築・運用に関しても一役も二役も担ってくれている、分析計測分野のスーパー事務です。ほかの職員が出た原案をもとに飯田職員がマクロを組み、構築してくれることで事務作業の簡素化・自動化が大きく進んでいます。

四人目は増永幸（ますながさち）SCです。専門は地熱熱水中のケイ素の研究です。微量分析やクロマトグラフィー用充填剤の研究開発の経験を活かし、当分野ではFE-SEM(JSM-IT800SHL), 原子吸光光度計, NMRの技術支援をしております。またCFPOU支援や広報誌も担当いたします。



◇ 自然生命科学研究支援センター分析計測分野 機器管理責任者・監守者名簿

令和5年10月

部屋名	装置名	管理責任者	監守者 # 監守グループ代表
機器分析室 1	CNC 精密表面形状測定機 大阪精密機械 CLP-35	藤井正浩 (工 8035)	# 塩田 忠 (工 8034)
	先端機素表面・性能評価システム 1-1. 走査型電子顕微鏡システム JEOL JSM-IT800SHL/ Oxford ULTIM MAX, ULTIMEXTREME, SymmetryS2	藤井正浩 (工 8035)	# 塩田 忠 (工 8034)
	先端機素表面・性能評価システム 1-2. 三次元測定レーザー顕微鏡システム エビデント OLS5100-EAT	藤井正浩 (工 8035)	# 塩田 忠 (工 8034)
	3次元プロファイラーシステム Zygo Newview 7300	藤井正浩 (工 8035)	大橋一仁 (工 8041)
	超精密現象デジタル解析装置 Talor Hobson TALYscan	大橋一仁 (工 8041)	大橋一仁 (工 8041)
機器分析室 2	600MHz-NMR 装置 Varian NMR System PS600	門田 功 (理 7836)	# 岡本秀毅 (理 7840)
	400MHz-NMR 装置 Varian 400-MR ASW	門田 功 (理 7836)	# 岡本秀毅 (理 7840)
	600MHz-NMR 装置 JEOL JNM-ECZ600R	門田 功 (理 7836)	# 岡本秀毅 (理 7840)
教員準備室 1	エッチング装置 キャノンアネルバ L-210D-L	林 靖彦 (工 8230)	# 後藤秀徳 (理 7797)
	クリーンルーム用薄膜 X 線回折装置 スペクトリス X'Pert-MRM	林 靖彦 (工 8230)	# 塩田 忠 (工 8034)
クリーンルーム	電子線描画装置 エリオニクス ELS-S50KB	林 靖彦 (工 8230)	# 後藤秀徳 (理 7797)
	高真空抵抗加熱蒸着装置 旭商会 KAA-2	林 靖彦 (工 8230)	# 鶴田健二 (工 8142)
	抵抗加熱酸化膜蒸着装置 旭商会 KAA-3	林 靖彦 (工 8230)	# 武安伸幸 (理 7845)
機器分析室 3	タイムラプス計測システム キーエンス 蛍光顕微鏡 BZ-9000	中越英樹 (理 7875)	中越英樹 (理 7875)
	微細構造リモート観察システム 2-1. 光学顕微鏡 Olympus FV3000	中越英樹 (理 7875)	# 中野知佑 (セ 8747)
	デジタルマイクロスコープ キーエンス VHX-2000SP(1554)	平井儀彦 (農 8316)	平井儀彦 (農 8316)
	元素分析装置 パーキンエルマー 2400II	小林元成 (セ 8747)	伊藤千佳子 (工 8073)
機器分析室 4	原子吸光分光光度計 島津 AA-6300	石川彰彦 (教 7639)	増永 幸 (セ 8747)
	生体高分子用 X 線回折装置 リガク RA-Micro7HFM	沈 建仁 (理 8502)	田村 隆 (農 8293)

	タンパク質結晶化自動観察装置 FORMULATRIX ROCK IMAGER54 システム	田村 隆 (農 8293)	田村 隆 (農 8293)
機器分析室 6	鉄材料用高速X線回折装置 リガク UltimaIV	池田 直 (理 7810)	#堀金和正 (セ 8743)
	微小結晶単結晶X線構造解析装置 リガク RAPIDII WITH VARIMAX -CU	池田 直 (理 7810)	#堀金和正 (セ 8743)
	薄膜試料X線回折装置 リガク SMARTLAB-PRO	池田 直 (理 7810)	#堀金和正 (セ 8743)
	水平型粉末X線回折装置 リガク RINT-TTR-MTA	池田 直 (理 7810)	#堀金和正 (セ 8743)
	レーザーラマン顕微鏡 日本分光 NRS-3100	狩野 旬 (工 8107)	堀金和正 (セ 8743)
	レーザーラマン分光光度計 日本分光 NRS-5100NPS	狩野 旬 (工 8107)	堀金和正 (セ 8743)
機器分析室 7	SQUID-VSM 装置 Quantum Design MPMS-SQUID-VSM	神戸高志 (理 7829)	堀金和正 (セ 8743)
	走査型顕微鏡 キーエンス SEM VE-9800	神戸高志 (理 7829)	神戸高志 (理 7829)
	大気圧対応 STM/AFM 装置 ブルカーナノスコープ nano scope	内田哲也 (工 8103)	内田哲也 (工 8103)
	高性能原子間力顕微鏡 ブルカーナノモード 8型 AFM	内田哲也 (工 8103)	内田哲也 (工 8103)
機器分析室 8	CW-ESR 装置 ブルカーニュートラル ESP300	神戸高志 (理 7829)	神戸高志 (理 7829)
	SQUID式高感度磁化測定分析装置 Quantum Design MPM2	神戸高志 (理 7829)	神戸高志 (理 7829)
機器分析室 9	電子プローブマイクロアナライザー 日本電子 JXA8230	野坂俊夫 (理 7883)	野坂俊夫 (理 7883)
	表面電離型質量分析装置 Finnigan MAT Instruments MAT262	山下勝行 (理 7848)	山下勝行 (理 7848)
機器分析室 10	ガスクロマトグラフ質量分析装置 島津 GC-MS QP2010 Plus	神崎 浩 (農 8297)	#中村俊之 (農 8310)
	連続フロー型同位体比質量分析計 Thermo Fisher Delta V advantage	兵藤不二夫 (異 8422)	兵藤不二夫 (異 8422)
	HPLC-Chip/QTOF 質量分析システム Agilent Technologies G6520/G4240	多田宏子 (セ 8746)	塩川つぐみ(セ 8748)
	ペプチドシーケンサー 島津 PPSQ-31A	多田宏子 (セ 8746)	塩川つぐみ(セ 8748)
機器分析室 11	円二色分散計 日本分光 J-1500	鈴木孝義 (理 7900)	鈴木孝義 (理 7900)
自然科学研究科棟 105	単結晶X線構造解析装置 リガク VariMax with Saturn	三浦智也 (工 8096)	#砂月幸成 (セ 8745)
自然科学研究科棟 106	高分解能質量分析装置 日本電子 JMS-700	三浦智也 (工 8096)	#砂月幸成 (セ 8745)



自然科学研究科棟 108	飛行時間型質量分析装置 ブルカ一 micrOTOF	神崎 浩 (農 8297)	#高村浩由 (理 7839)
	イオントラップ型質量分析装置 ブルカ一 HCT	神崎 浩 (農 8297)	#澤田大介 (薬 7931)
新技術研究センター 107	微細構造リモート観察システム 2-2. 電界放出型走査電子顕微鏡システム 日立ハイテク SU9000型	仁科勇太 (異 8718)	中野知佑 (セ 8747)
工学部1号館 107	JEOL 400MHz-NMR 装置 JEOL NM-ECS400	菅 誠治 (工 8081)	光藤耕一 (工 8082)
工学部1号館 108	JEOL 400MHz-NMR 装置 JEOL NM-ECS400	三浦智也 (工 8096)	三浦智也 (工 8096)

監守者代表または窓口担当

◆◆◆ 主な動き ◆◆◆

自然生命科学研究支援センター分析計測・極低温部門 分析計測分野 (2020年4月～2023年9月)

2020年	4月16日	令和2年度 第1回分析計測分野職員連絡会
	5月20日～25日	令和2年度 第2回分析計測分野職員連絡会 メール会議
	6月18日	令和2年度 第3回分析計測分野職員連絡会
	7月21日	令和2年度 第4回分析計測分野職員連絡会 リモート会議
	9月28日～10月1日	令和2年度 第5回分析計測分野職員連絡会 メール会議
	10月16日	国立大学法人機器・分析センター協議会 2020年度総会 オンライン開催
	10月29日	令和2年度 第6回分析計測分野職員連絡会 リモート会議
	11月28日～12月2日	令和2年度 第7回分析計測分野職員連絡会 メール会議
	12月3日	令和2年度 第1回自然生命科学研究支援センター 分析計測分野運営会議 リモート会議
2021年	1月22日～29日	研究基盤 EXP02021 (研究基盤のための特別な一週間)
	1月25日	国立大学法人機器・分析センター協議会シンポジウム オンライン開催
	1月28日	第7回設備サポートセンター整備事業シンポジウム オンライン開催
	2月9日～12日	令和2年度 第8回分析計測分野職員連絡会 メール会議
	3月5日	令和2年度 第9回分析計測分野職員連絡会 リモート会議
	3月17日～26日	令和2年度 第2回自然生命科学研究支援センター 分析計測分野運営会議 メール会議
	4月28日	令和3年度 第1回分析計測分野職員連絡会 リモート会議
	7月30日	令和3年度 第2回分析計測分野職員連絡会 リモート会議
	10月15日	国立大学法人機器・分析センター協議会 2021年度総会 総会・シンポジウム リモート開催
	11月19日～25日	令和3年度 第3回分析計測分野職員連絡会 メール会議
	12月2日	令和3年度 第1回自然生命科学研究支援センター 分析計測分野運営会議 リモート会議
2022年	2月22日～3月4日	令和3年度 第4回分析計測分野職員連絡会 メール会議
	3月18日～25日	令和3年度 第2回自然生命科学研究支援センター 分析計測分野運営会議 メール会議
	3月30日	令和3年度 第5回分析計測分野職員連絡会 リモート会議

5月 11日	令和4年度 第1回分析計測分野職員連絡会
6月 29日	令和4年度 第2回分析計測分野職員連絡会
10月 21日	国立大学法人機器・分析センター協議会 2022年度総会 技術職員会議・シンポジウム 愛媛大学/オンライン配信
11月 9日	令和4年度 第3回分析計測分野職員連絡会
12月 1日	令和4年度 第1回自然生命科学研究支援センター 分析計測分野運営会議 リモート会議
2023年 1月 24日	令和4年度 第4回分析計測分野職員連絡会
3月 8日～13日	令和4年度 第5回分析計測分野職員連絡会 メール会議
3月 20日～27日	令和4年度 第2回自然生命科学研究支援センター 分析計測分野運営会議 メール会議
3月 30日～4月 3日	令和4年度 第6回分析計測分野職員連絡会 メール会議
5月 9日	令和5年度 第1回分析計測分野職員連絡会
6月 28日	令和5年度 第2回分析計測分野職員連絡会
9月 14日～20日	令和5年度 第3回分析計測分野職員連絡会 メール会議

◆◆◆ 職員名簿 ◆◆◆

部門長	池田 直	内 7810	ikedan☆okayama-u.ac.jp
教 授	多田 宏子	内 8746	tadahrk☆okayama-u.ac.jp
准教授	砂月 幸成	内 8745	sunatuki☆okayama-u.ac.jp
技術専門職員	小林 元成	内 7908	kobay-m1☆okayama-u.ac.jp
技術職員	塩川つぐみ	内 8748	shioka-t☆okayama-u.ac.jp
技術職員	飯田 雄司	内 8748	yiida04☆okayama-u.ac.jp
サイテック・コーディネーター	堀金 和正	内 8743	k-horigane☆okayama-u.ac.jp
サイテック・コーディネーター	中野 知佑	内 8747	c-nakano☆okayama-u.ac.jp
サイテック・コーディネーター	増永 幸	内 8747	masungas0123☆okayama-u.ac.jp
受付・お問い合わせ		内 8748	kikibun☆okayama-u.ac.jp

※ご注意：スパム防止のため@を☆にしています。

■編■集■後■記■

約3年ぶりに「機器分析ニュース」を刊行することができました。この間、コロナウイルスの影響により、外部セミナーへの参加や講習会の開催など当分野の活動も制限しておりましたが、昨年度より徐々に再開しております。当分野では新規利用者に向けた様々な講習会を開催しております。Web同時開催の講習会も多数ご用意しておりますので皆様にはお気軽に参加いただけますと幸いです。

令和2年4月より、自然科学研究科（理）の池田 直教授を部門長に迎えました。新しい体制となり、これまで以上に岡山大学内の利用者や地域企業の皆様に対して、研究支援・分析支援を広く進めて参ります。

最後になりましたが、「機器分析ニュース」を刊行するにあたりご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

岡山大学 機器分析ニュース No. 21~23 2023. 10

岡山大学 自然生命科学研究支援センター分析計測・極低温部門 分析計測分野

〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1

TEL/FAX 086-251-8748

E-mail kikibun@okayama-u.ac.jp

URL <http://dia.kikibun.okayama-u.ac.jp>



分析計測分野 HP